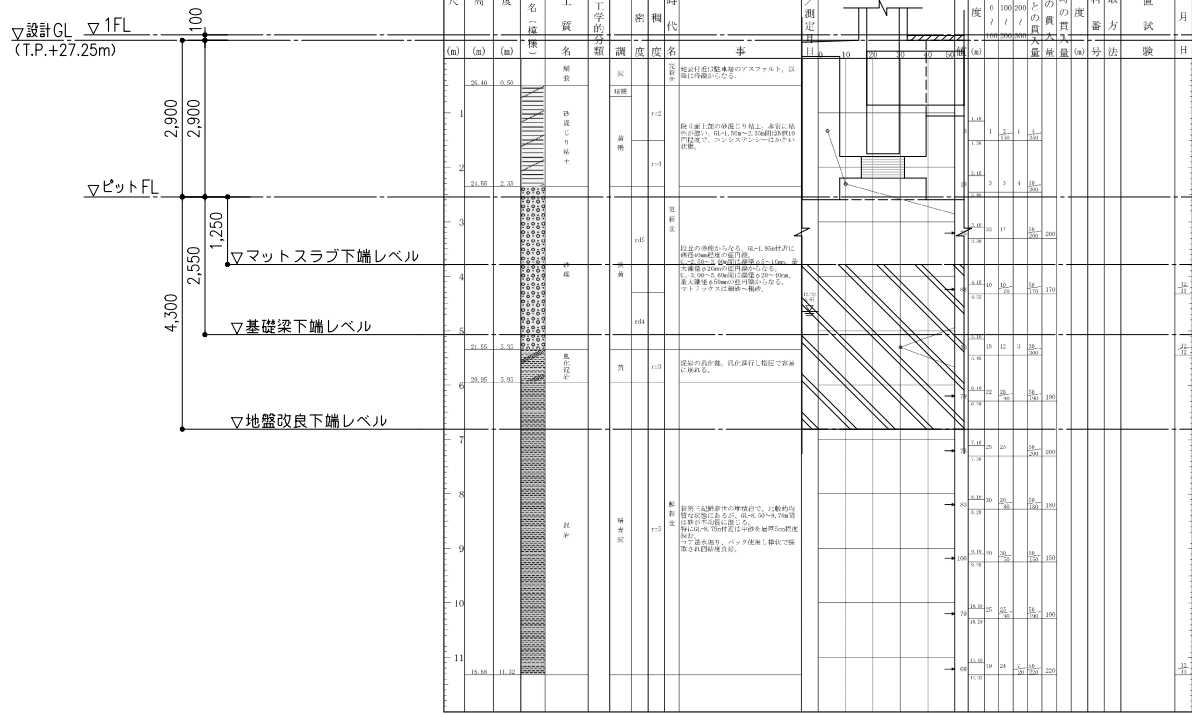


ボーリング柱状図(1)

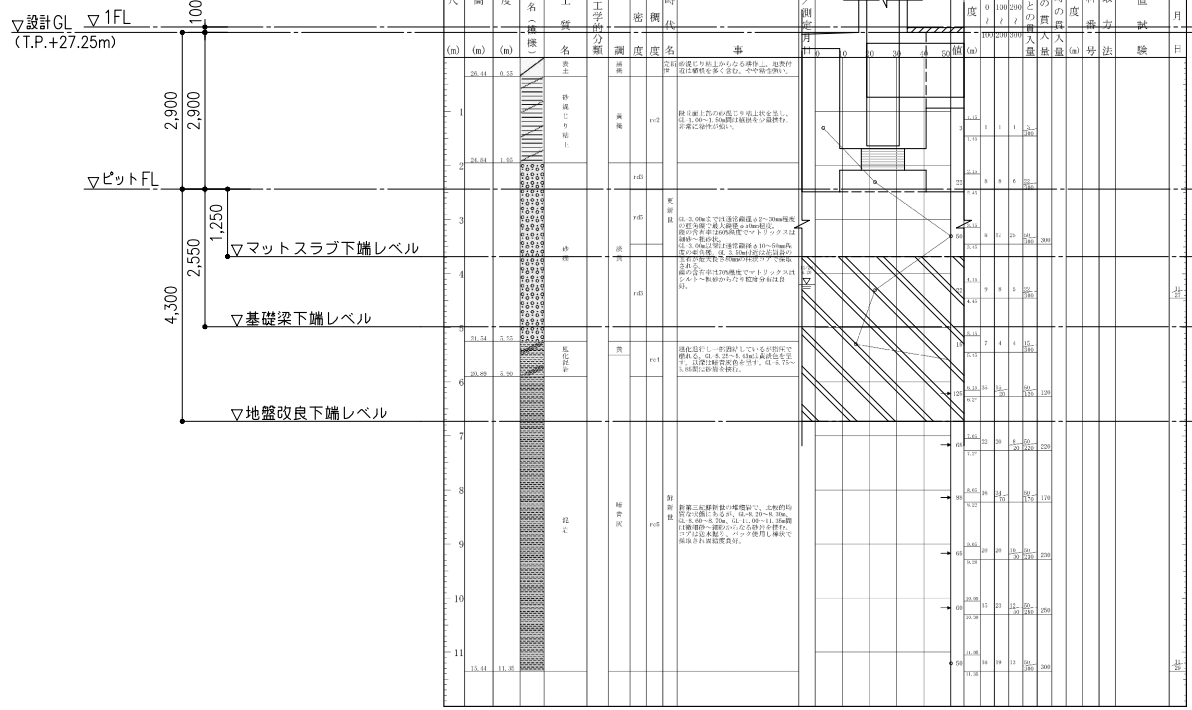
R4B-1

ボーリング名	R01-1	調査位置	国島県南佐賀市唐町区三崎町二丁目			北緯	37° 38' 26.79"
発注機関	福岡県農林部	調査期間	2023年：12月 11日 ~ 2024年：12月 13日			東経	140° 57' 19.50"
調査内容	作業機用形式社会 院 院 0244-22-6888	主計主任	佐藤文子 電話 第17287号	現地記入 代理人	大槻弘基 電話番号 第25132号	コア 策定者	大槻弘基 電話番号 第25132号
調査者名	T.P. 26.50m	方位	北 	使用機器	機種 D-0	ボーリング 責任者	山岡裕樹 電話番号 第25132号
総測孔長	11.32m	度	150° 	エンジン	サンマード-D7	ポンプ	東邦BC-3



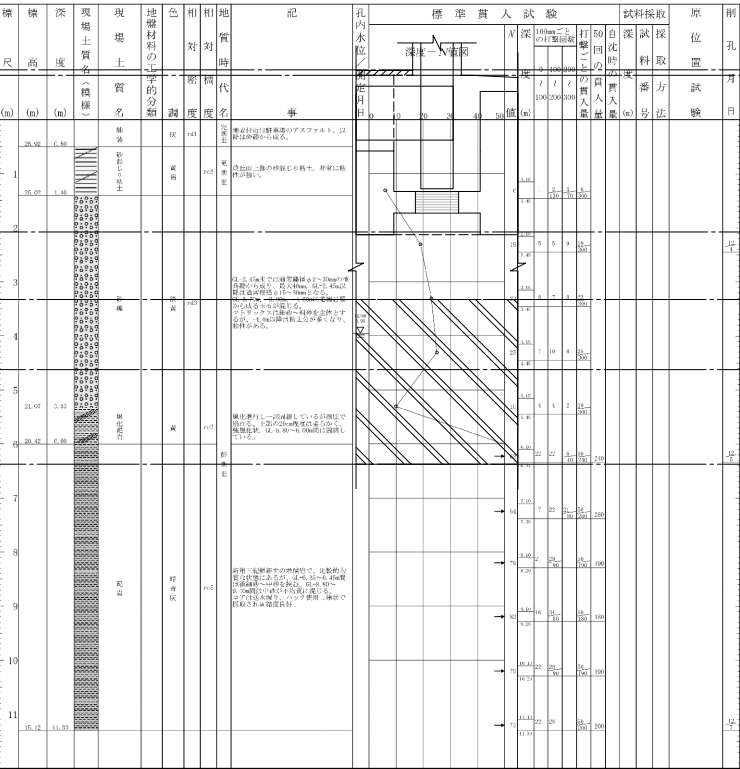
R4B-3

ホーリング名	840-3	調査位置	福島県南相馬市霞町三丁目二丁目			北緯	37° 38' 25.55"				
発 注 機 関	福島県相馬市	調査機関	2023年 11月 27日 ~ 2023年 11月 30日			東経	140° 57' 15.15"				
調 査 業 界	市建設技術株式会社 電 話 0241-22-6988	主任技術者	佐藤 文士 登録番号 昭17287号			調査代表人	大槻弘晃 登録番号 昭21335号	東 経	140° 57' 15.15"		
調 査 標 高	T.P. 25.70m	主 要 機 器	大地形計測機 登録番号 昭21335号			記 号	昭21335号	東 経	140° 57' 15.15"		
総 測 孔 長	11.35m	方 位				使用機器	エンジン ヤンマーV9D-7			ポン 浦	東栄DG-3



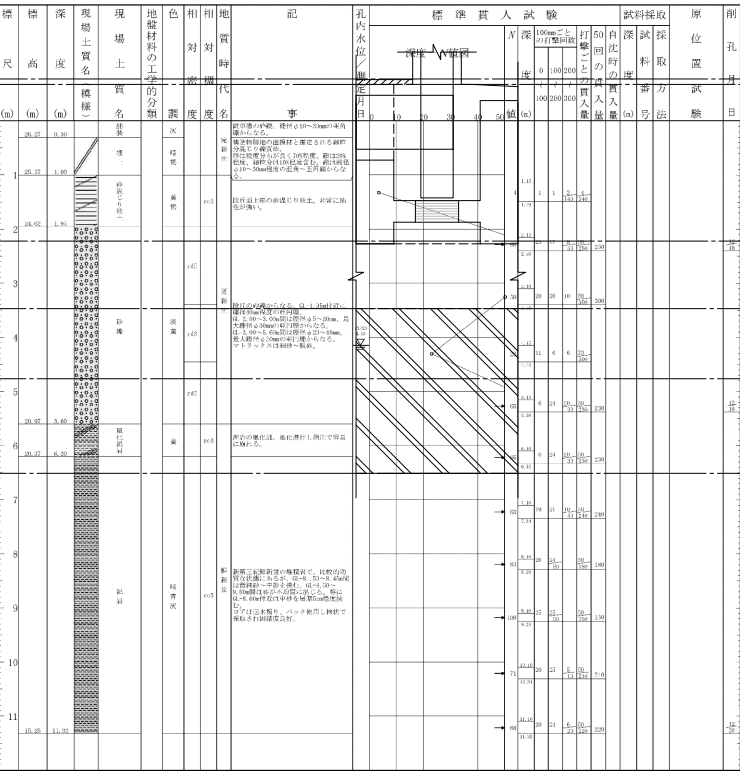
R4B-2

ボーリング名	840-2	調査位置	新潟県長岡市河原町三島町二丁目			北緯	37° 58' 36.53"
発注機関	福島県農林庁	調査年度	2023年 12月 4日 ~ 2023年 12月 7日			東経	140° 57' 22.43"
調査業者名	山達技術株式会社 電話 0244 22 6958	主任技師	佐藤 文二 大樹地質 第12787号			実 施 者	山達技術株式会社 佐藤 文二
総 孔 深	T.F. 26.42m	方 位				代 表 人	大樹地質 佐藤 文二 第01532号
総 用 孔 長	11.30m	地 形 高	水 準 高 約 100 0°			観 定 者	大樹地質 佐藤 文二 第01532号
		角				使用機器	取付機
						代 理 人	取付機
						エ ン ジ ン	サンダー-NB-7
						ポン プ	東邦製-3

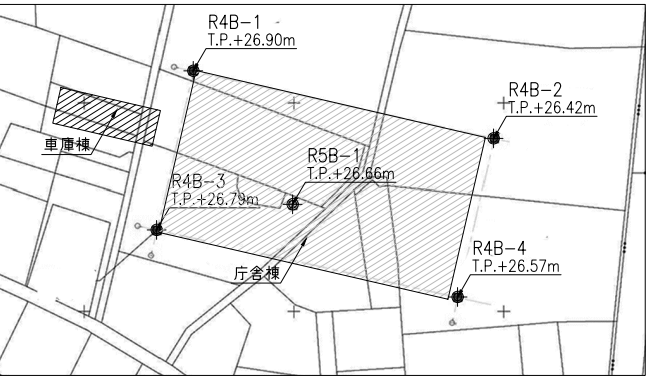


R4B-4

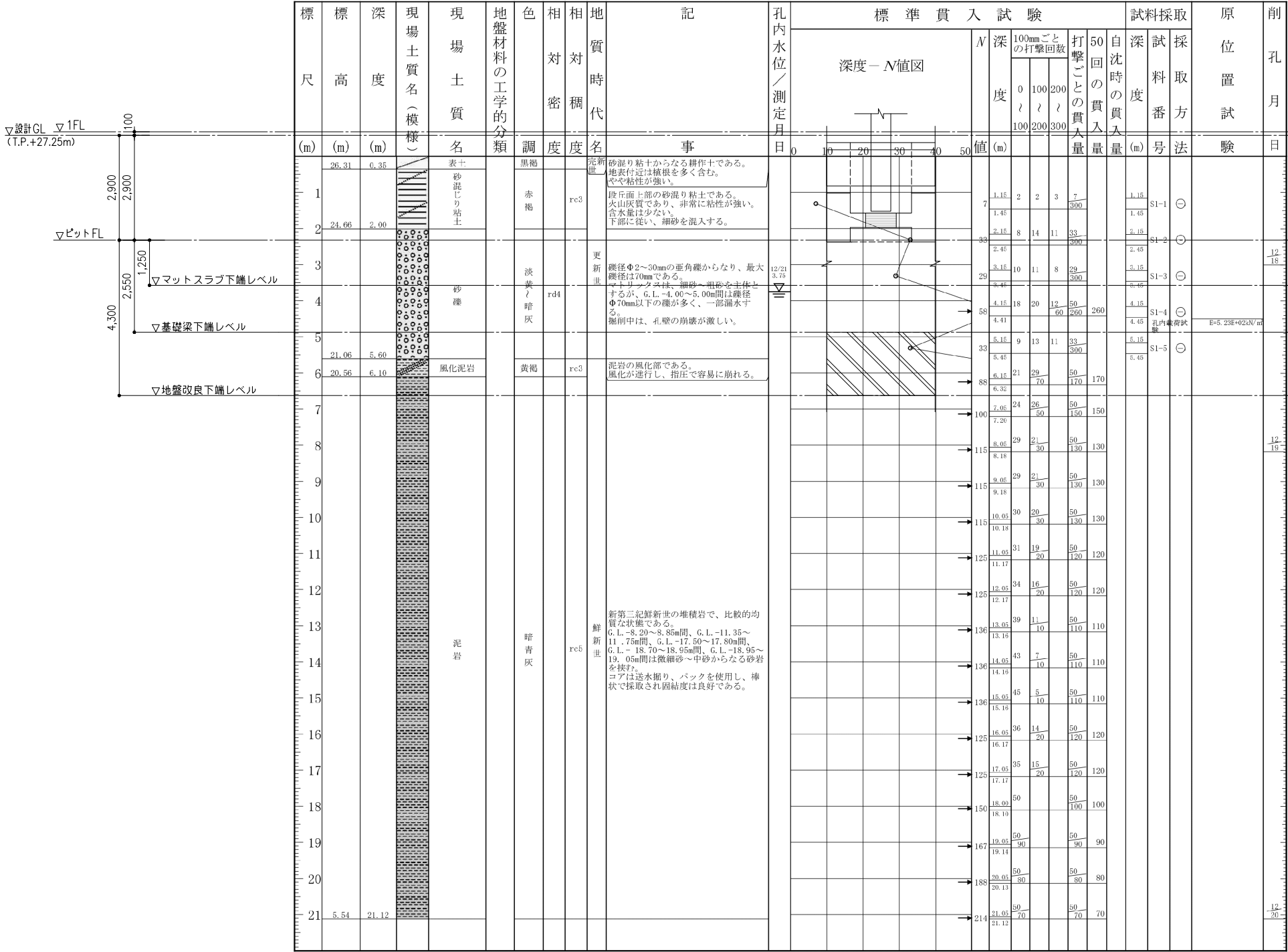
ボート名	88-4	調査位置	福島県南相模町三島町二丁目			北緯	37° 58' 25.00"
乗主名	福島県南相模町	観測期間	2023年 12月 18日 ~ 2023年 12月 20日			東経	140° 57' 22.00"
調査機関	正建技術株式会社 電話 0244-22-6968	主任技師	伊藤文仁 第1287号	現代人	大田晃 第25132号	コ ー 定 者	大田晃 第25132号
船上係員		地盤係	坂本 浩 第25132号	コ ー 定 者	大田晃 第25132号	代理人	相田功 第25132号
総司導員	T.F. 26.676	水平係	相田 功 第25132号	コ ー 定 者	大田晃 第25132号	代理人	相田功 第25132号
総司孔長	11.326	地盤係	坂本 浩 第25132号	コ ー 定 者	大田晃 第25132号	代理人	相田功 第25132号
		水平係	相田 功 第25132号	コ ー 定 者	大田晃 第25132号	代理人	相田功 第25132号
		使用機器	エンジン	サンダー・ND 7	ポンプ	東原3G	

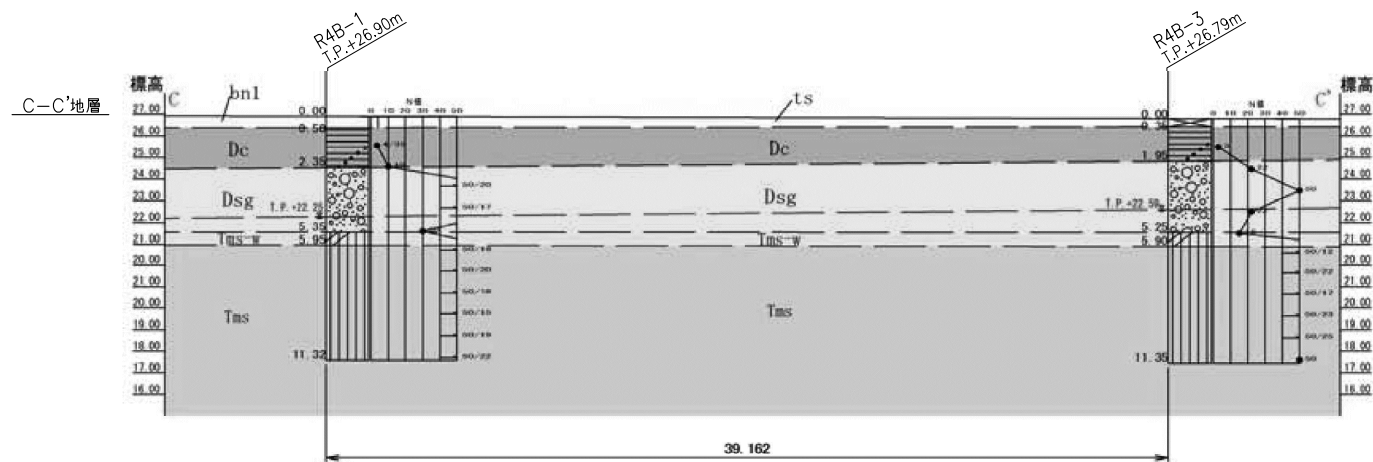
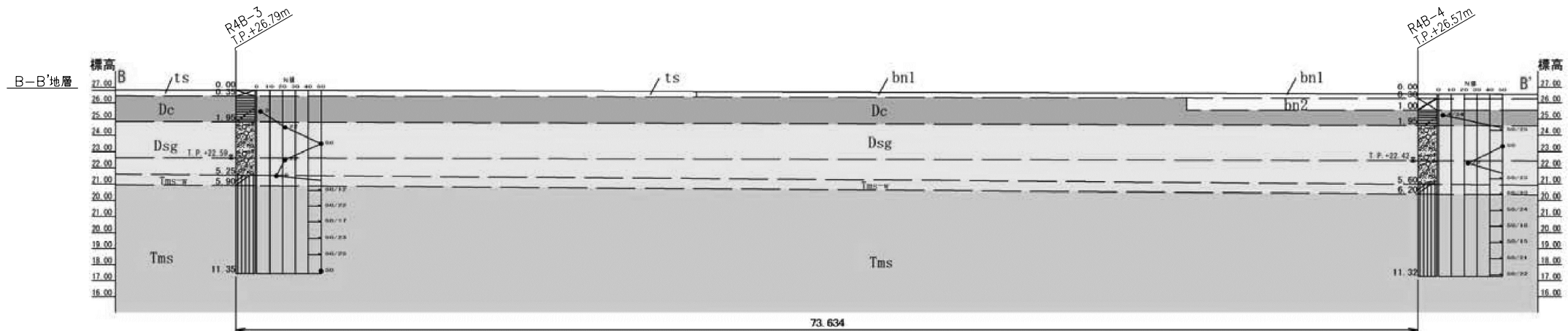


位置図

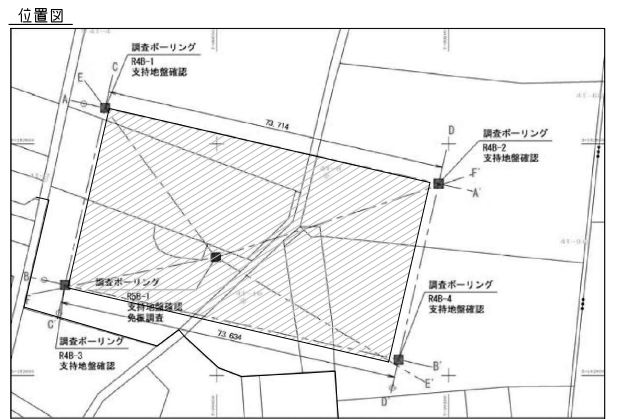


ボーリング名		R5B-1		調査位置		福島県南相馬市原町区三島町二丁目					北緯		37° 38' 25.73"							
発注機関		福島県南相馬市					調査期間		2023年 12月 18日 ~ 2023年 12月 20日					東経		140° 57' 20.60"				
調査業者名		庄建技術株式会社 電話 0244-22-6868			主任技師		佐藤文仁 地質調査士 登録番号: 第17287号		現 場 代理人		大槻弘晃 地質調査士 登録番号: 第25132号		コ 鑑 定 者		大槻弘晃 地質調査士 登録番号: 第25132号		ボーリング責任者		田中昌幸 地質調査士 登録番号:	
孔口標高		T. P. 26.66m		角 度 180° 上下 90° 0° 180° 0°	方位	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南 0° 地盤勾配		水平0° 鉛直 90° 0° 使用機種	試験機		東邦D1									
総削孔長		21.12m				エンジン			ヤンマーTF120V-E			ポンプ		V5-P						

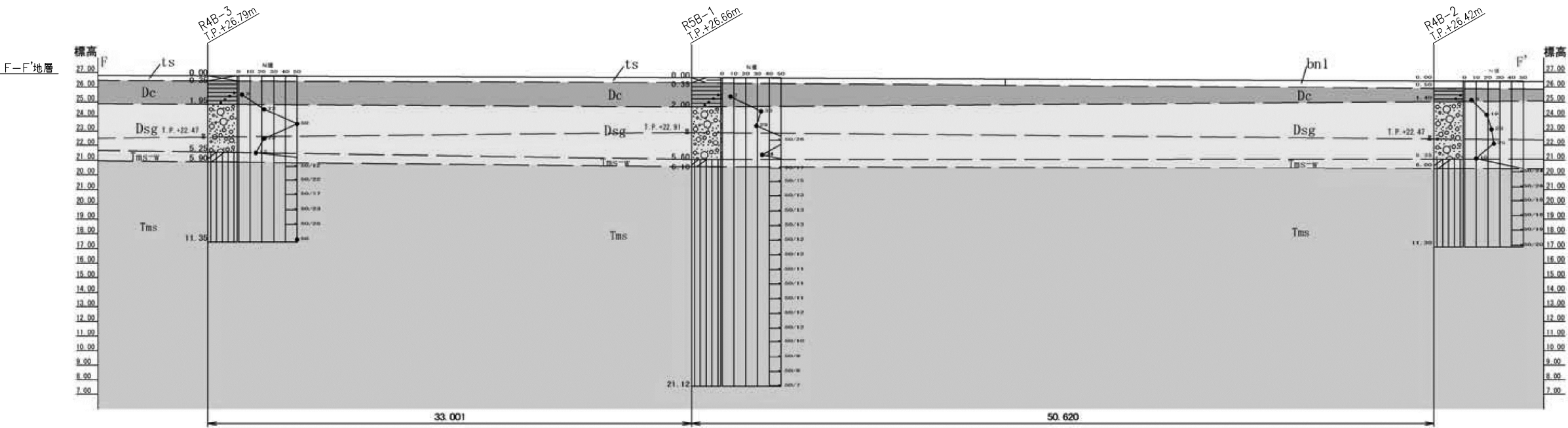
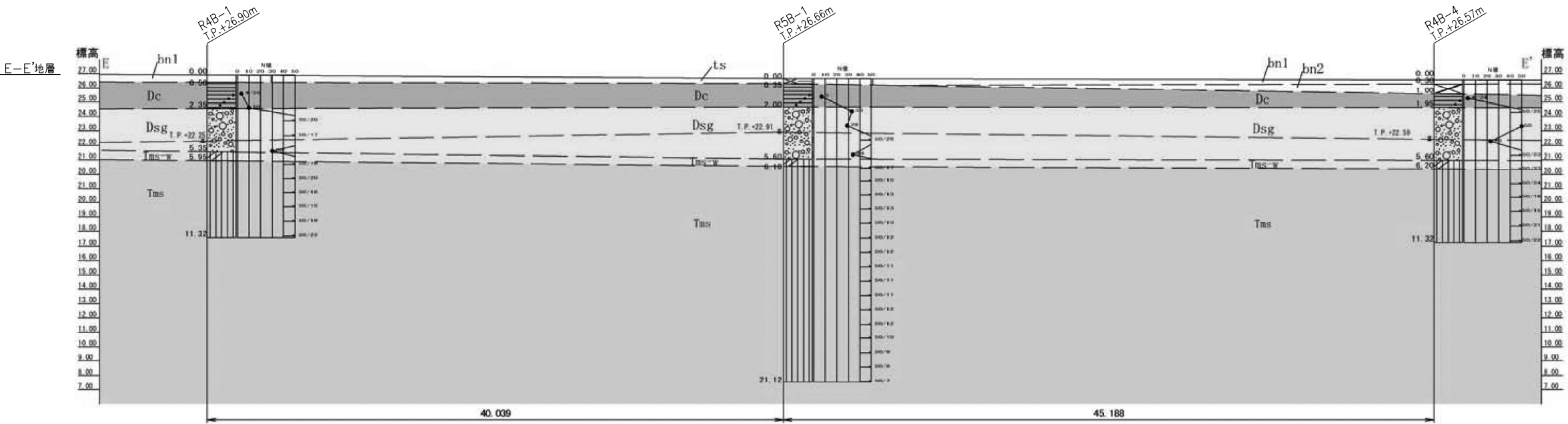
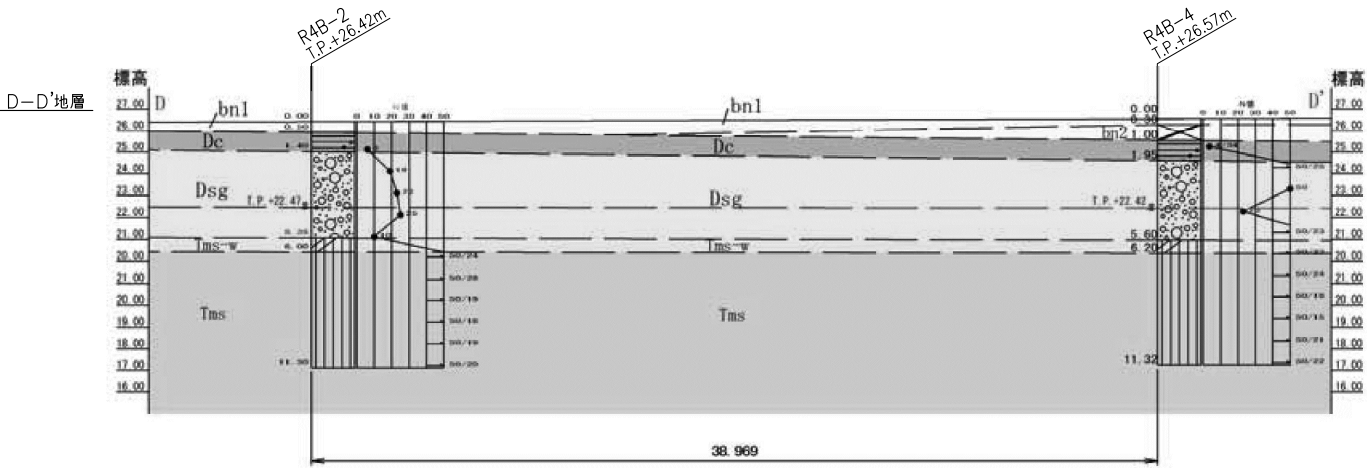




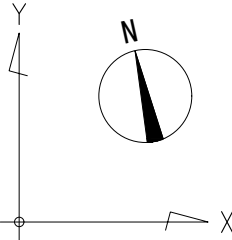
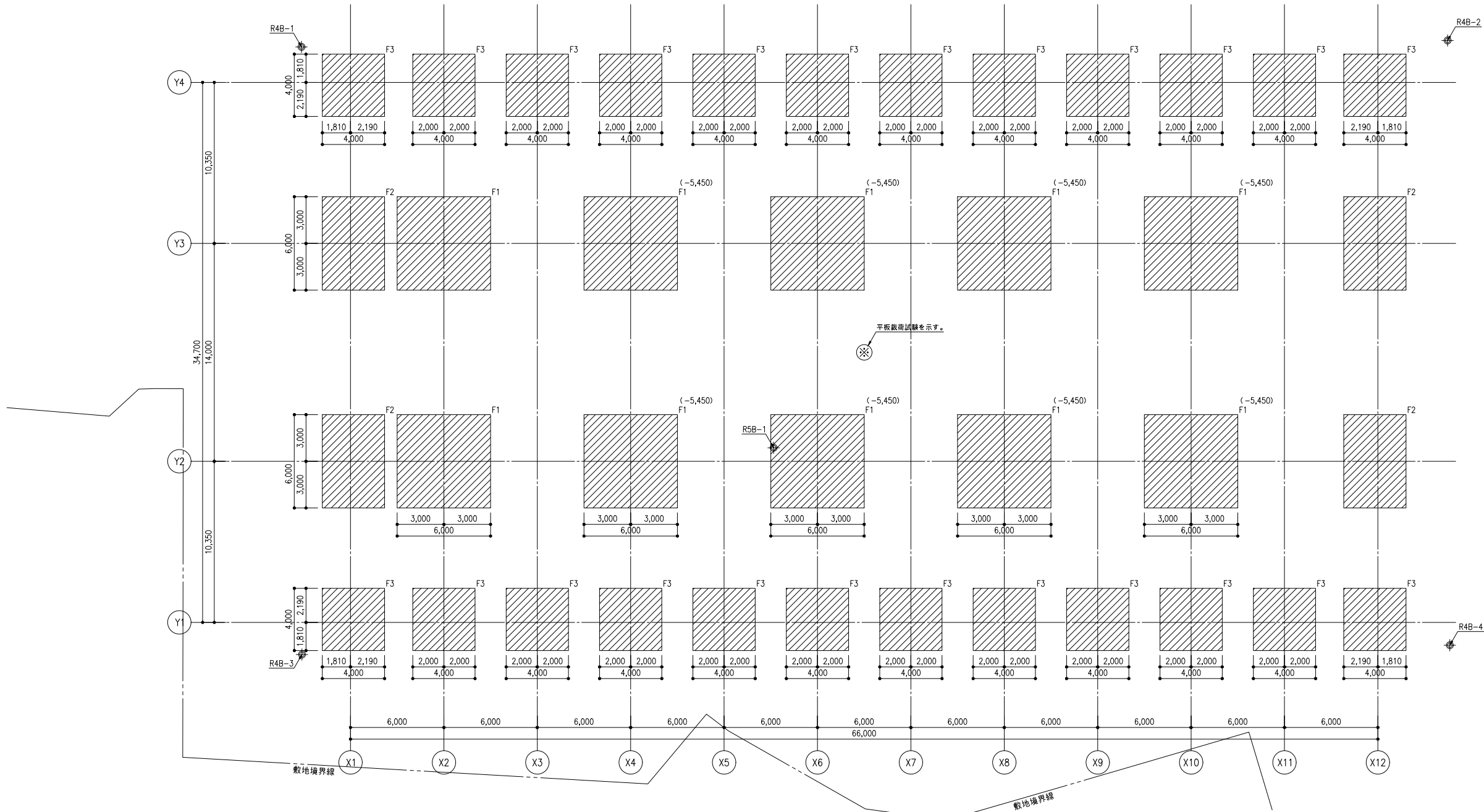
地質時代		地層名	記号	記事
第四紀	完新世	舗装	bn1	R4B-1、2付近は駐車場のアスファルト、以深は碎礫からなる。 R4B-4付近はφ10～30mm程度の碎礫からなる。
		埋土	bn2	R4B-4付近に分布する構造物跡地の置換材と推定される細粒分混じり礫質砂。砂は粒度分布が良く70%程度、礫は20%程度、細粒分は10%程度含む。 礫は礫径φ10～30mm程度の垂角～亜円礫からなる。
		表土	ts	R4B-3付近に分布する砂混じり粘土からなる耕作土。 地表付近は植根を多く含む。やや粘性が強い。
	更新世	粘性土	Dc	段丘面上部の砂混じり粘土。非常に粘性が強い。
		礫質土	Dsg	中位11段丘堆積物の砂礫からなる。砂は中砂～粗砂を主体とする。 礫径は通常φ5～40mm程度、最大礫は礫径50mm～玉石状。 亜円～垂角礫からなる。玉石は花崗岩類由来で非常に硬い。
	新第三紀	鮮新世	風化泥岩	Tms-w
泥岩			Tms	暗青灰色を呈する新第三紀鮮新世の堆積岩であり、固結した軟岩に相当する。 全体に均質な状態にあるが、所々微細砂～中砂からなる砂岩を挟む。 平均N値は50回以上（固結した）コンステンションを示す。



推定地層断面図（2）



				 株式会社 佐藤総合計画	工事名称 南相馬市新庁舎建設建築主体工事			一級建築士事務所 登録番号 宮城県知事登録 第22210181号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号		種別 S - 027	
					図面名 推定地層断面図（2）	設計番号 04632-010	作成日 -	縮尺 A1 S=1/ - A3 S=1/ -	構造関係設計に適合することを確認した 一級建築士 第306020号 構造設計一級建築士 第5334号 増垣 進司	担当 一級建築士第323340号 高橋英雄 一級建築士第374585号 古川侑慧 設備関係設計に適合することを確認した 一級建築士 第359849号 設備設計一級建築士 第4808号 渡邊 森	通し番号 -



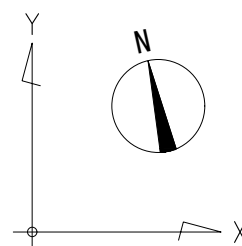
地盤改良伏図 1/150

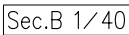
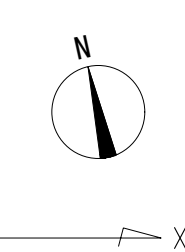
特記を除き	設計GL=T.P+27.25m
地盤改良上端レベル	設計GL=4.150
地盤改良下端レベル	設計GL=7.200
() 内数値は設計GLからの改良上端レベルを示す。	
設計基準強度	Fc=1,500KN/m ²
改良工事着手前に適宜試堀・追加ボーリング調査等を実施し、支持層(Tms層)の状態を把握する事。	
地盤改良の支持層は泥岩層のため、泥岩層に着床する事。	
支持層 マットスラブ下：砂礫層 改良体底：泥岩層	
改良体の施工誤差はXY方向100mmまでとする。	
施工誤差が100mmを超える場合は、監督職員への報告の上、補強方法の有無を協議により決定する。	
印は地盤報告書でのボーリング位置を示す。	

平板載荷の仕様

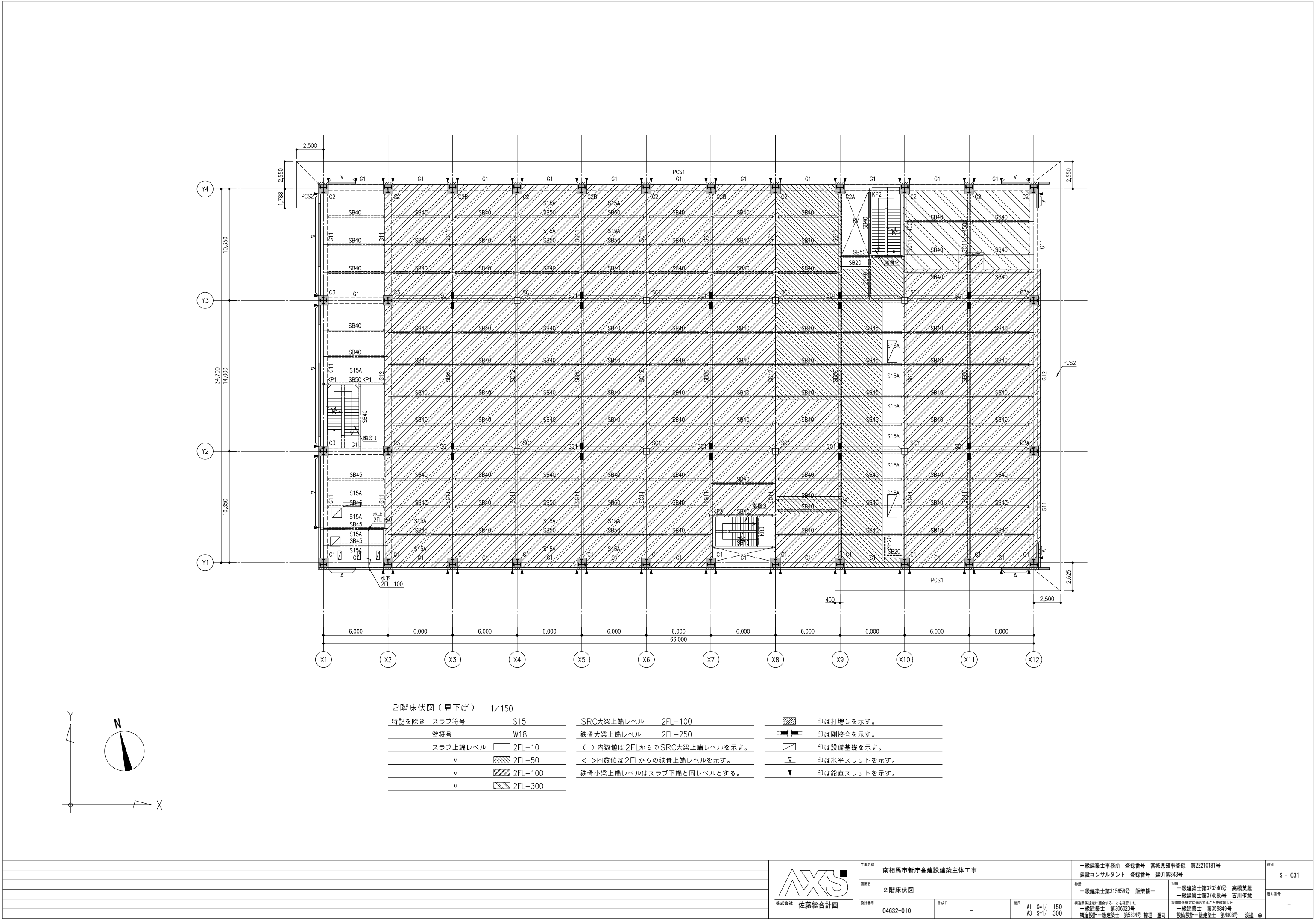
平板載荷試験：【地盤の平板載荷試験方法（JGS 1521-2003）（地盤工学会）】に準ずる。
試験深さ：マットスラブ底とする。
載荷荷重：長期支持力の3倍とする。
地盤の長期許容支持力度：150kN/m²（マットスラブ下）

工事名称 南相馬市新庁舎建設建築主体工事				一級建築士事務所 登録番号 宮城県知事登録 第22210181号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号		種別 S - 028
図面名称 地盤改良伏図				総括 一級建築士第315658号 飯柴耕一	担当 一級建築士第323340号 高橋英雄 一級建築士第374585号 古川侑慧	通し番号
設計番号 04632-010				構造関係図等に適合することを確認した 一級建築士 第306020号 構造設計一級建築士 第5334号 増垣 進司	設備関係図等に適合することを確認した 一級建築士 第359849号 設備設計一級建築士 第4808号 渡邊 森	-
株式会社 佐藤総合計画				縮尺 A1 S=1/ 150 A3 S=1/ 300		





	印は打増しを示す。
	印は剛接合を示す。
	印は水平スリットを示す。
	印は鉛直スリットを示す。
	印は設備基礎を示す。



2階床伏図（見下げ） 1/150

特記を除き	スラブ符号	S15
	壁符号	W18
	スラブ上端レベル	□ 2FL-10
	〃	▨ 2FL-50
	〃	▩ 2FL-100
	〃	▪ 2FL-300

SRC大梁上端レベル 2FL-100
鉄骨大梁上端レベル 2FL-250
() 内数値は2FLからのSRC大梁上端レベルを示す。
< > 内数値は2FLからの鉄骨上端レベルを示す。
鉄骨小梁上端レベルはスラブ下端と同レベルとする。

▨	印は打増しを示す。
▩	印は剛接合を示す。
▪	印は設備基礎を示す。
▽	印は水平スリットを示す。
▼	印は鉛直スリットを示す。



株式会社 佐藤総合計画

工事名称 南相馬市新庁舎建設建築主体工事

図面名 2階床伏図

設計番号 04632-010

作成日 -

縮尺 A1 S=1/ 150
A3 S=1/ 300

一般建築士事務所 登録番号 宮城県知事登録 第22210181号
建設コンサルタント 登録番号 建01第843号

経理 一級建築士第315658号 飯柴耕一

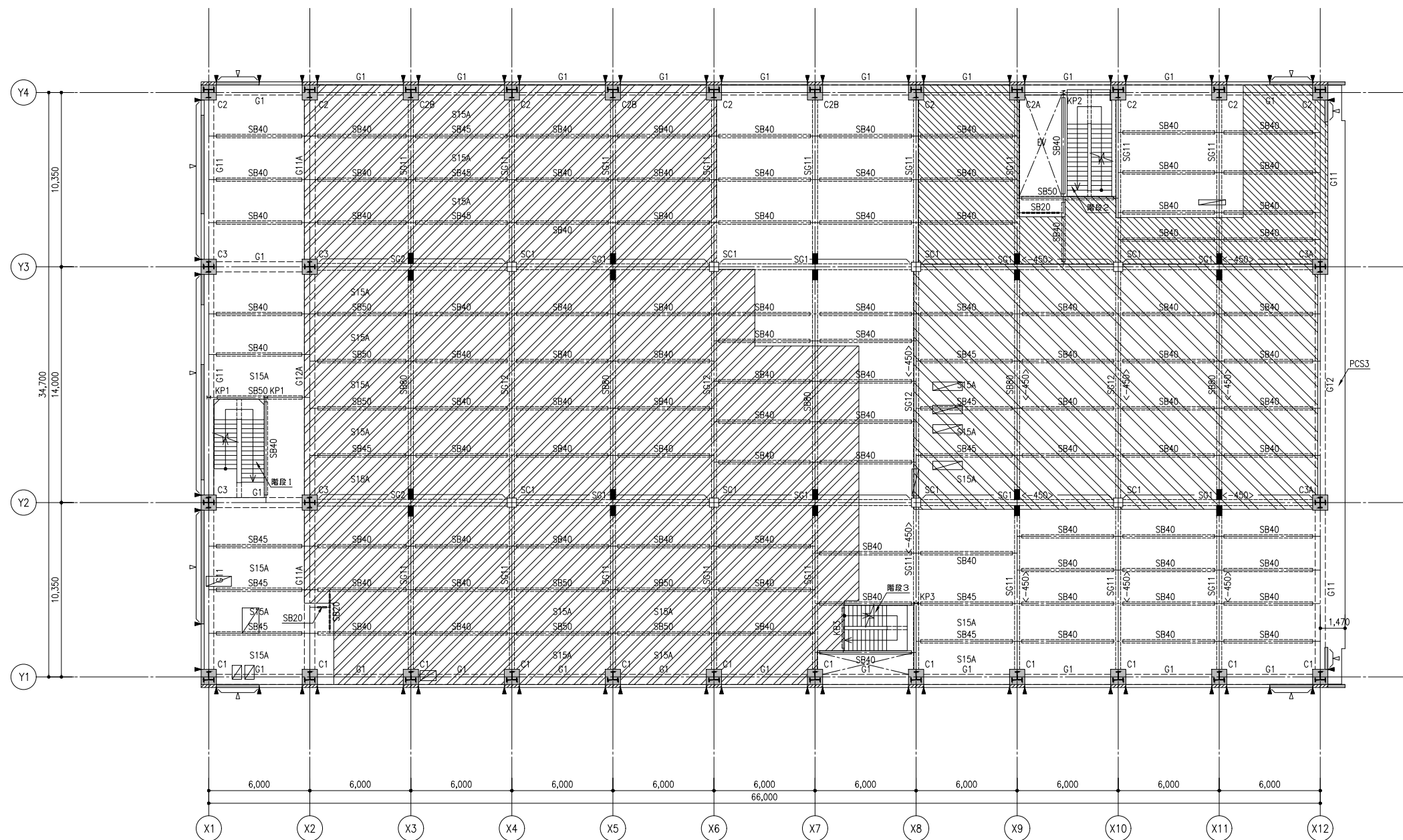
構造関係規定に適合することを確認した
一級建築士 第306020号
構造設計一級建築士 第5334号 檜垣 進司

担当 一級建築士第323340号 高橋英雄
一級建築士第374585号 古川侑恵

設備関係規定に適合することを確認した
一級建築士 第359849号
設備設計一級建築士 第4808号 渡邊 森

図例 S - 031

通し番号 -

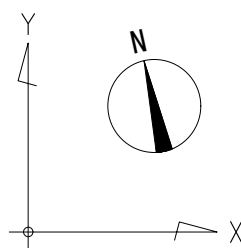


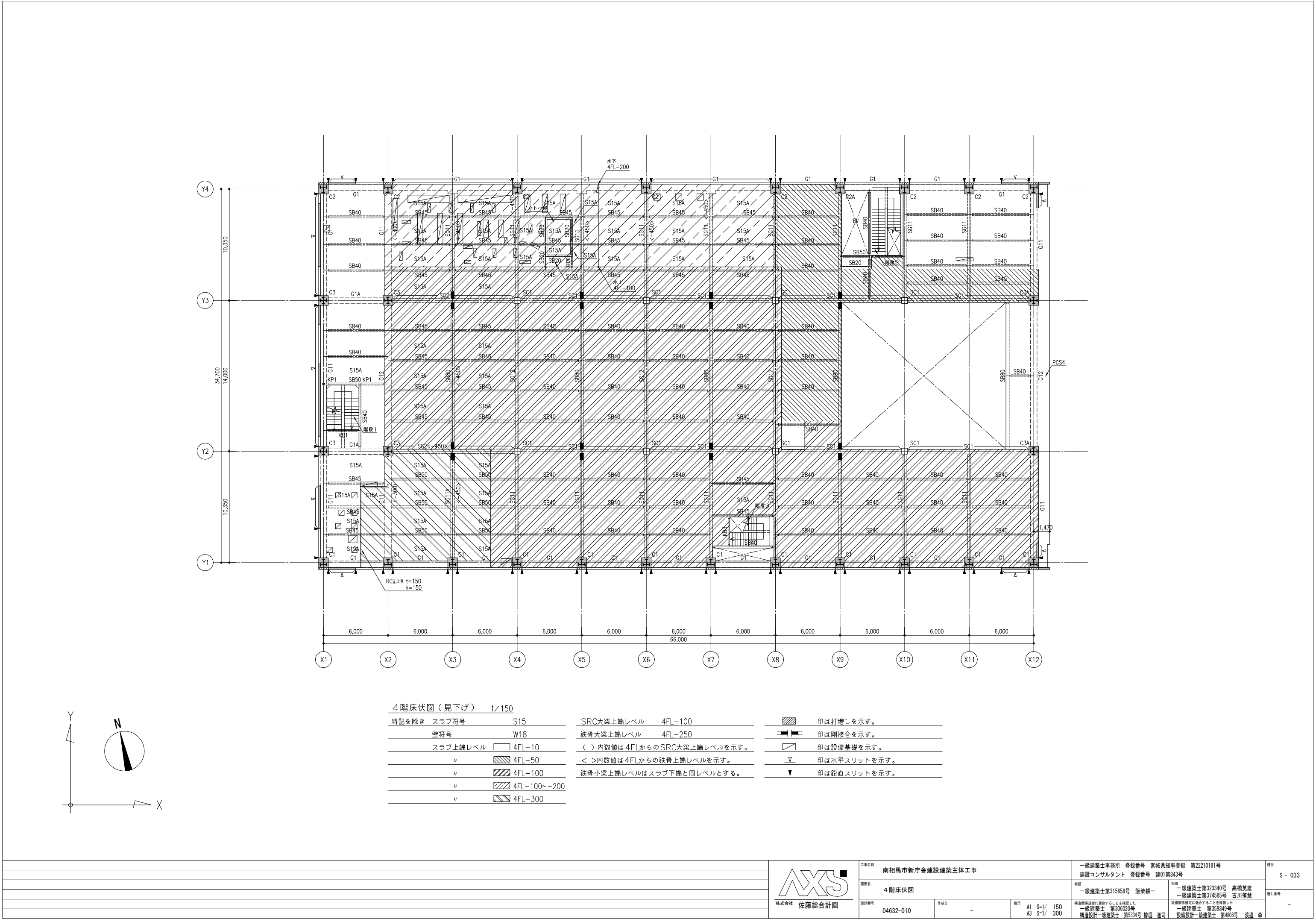
3階床伏図（見下げ） 1/150

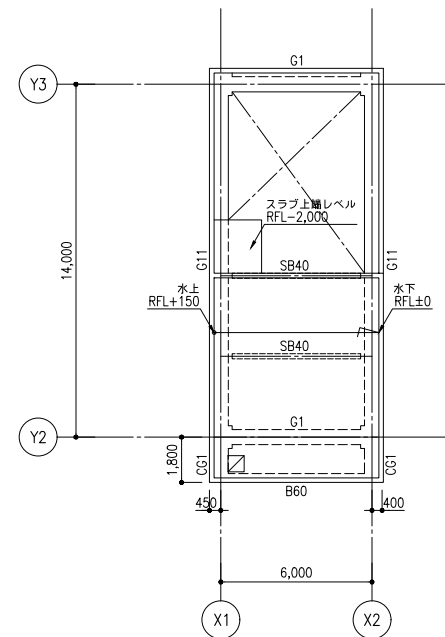
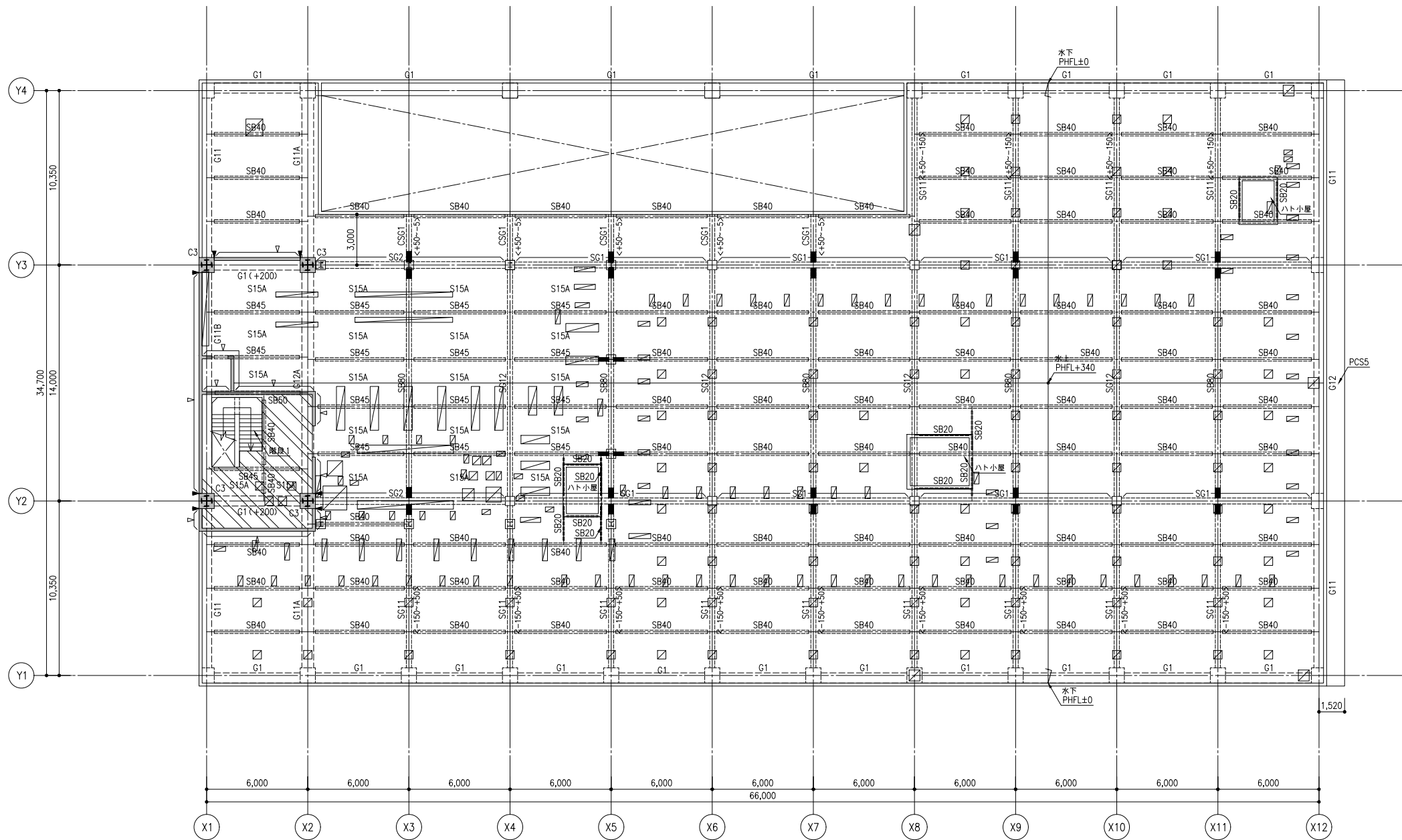
特記を除き	スラブ符号	S15
	壁符号	W18
	スラブ上端レベル	3FL-10
〃		3FL-50
〃		3FL-100
〃		3FL-300

SRC大梁上端レベル 3FL-100
鉄骨大梁上端レベル 3FL-250
() 内数値は3FLからのSRC大梁上端レベルを示す。
< >内数値は3FLからの鉄骨上端レベルを示す。
鉄骨小梁上端レベルはスラブ下端と同レベルとする。

	印は打増しを示す。
	印は剛接合を示す。
	印は水平スリットを示す。
	印は鉛直スリットを示す。
	印は設備基礎を示す。







R階床伏図 1/150

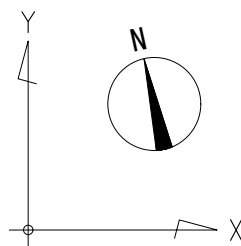
特記を除き	スラブ符号	S15
	壁符号	W18
	スラブ上端レベル	水勾配による。
	SRC大梁上端レベル	RFL±0
	印は打増しを示す。	
	印は設備基礎を示す。	

PH階床伏図(見下げ) 1/150

特記を除き	スラブ符号	S15
	壁符号	W18
	スラブ上端レベル	PHFL+200
	鉄骨小梁上端レベル	PHFL+650
	SRC大梁上端レベル	PHFL±0
	鉄骨大梁上端レベル	PHFL+50

() 内数値はPHFLからのSRC大梁上端レベルを示す。
< > 内数値はPHFLからの鉄骨上端レベルを示す。
鉄骨小梁上端レベルはスラブ下端と同レベルとする。
水勾配は、梁上嵩上げとスラブ勾配で処理する。

印は打増しを示す。	
印は剛接合を示す。	
印は設備基礎を示す。	
印は水平スリットを示す。	
印は鉛直スリットを示す。	



工事名称	南相馬市新庁舎建設建築主体工事	設計者	一級建築士事務所 登録番号 宮城県知事登録 第22210181号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号	種別	S - 034
図面名	PH階・R階床伏図	設計者	一級建築士第315658号 飯柴耕一 一級建築士第323340号 高橋英雄 一級建築士第374585号 古川侑慧	構造設計	一級建築士 第306020号 構造設計一級建築士 第5334号 檜垣 進司
設計番号	04632-010	作成日	-	規模	A1 S=1/ 150 A3 S=1/ 300
				設備設計	一級建築士 第359849号 設備設計一級建築士 第4808号 渡邊 森

軸組図(1) 1/150

特記を除き 柱・大梁符号は上階に倣う。

壁符号 W18

< >内数値は鉄骨梁レベルを示す。

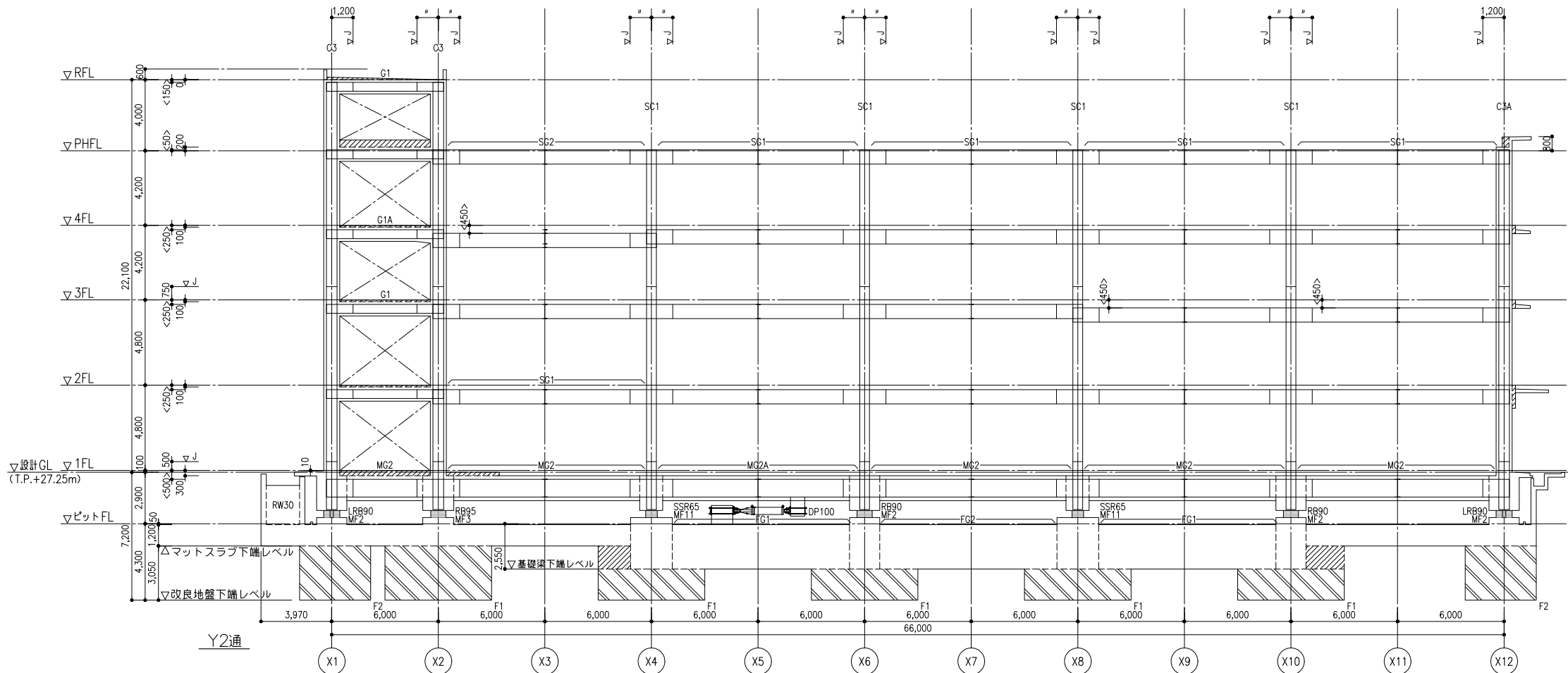
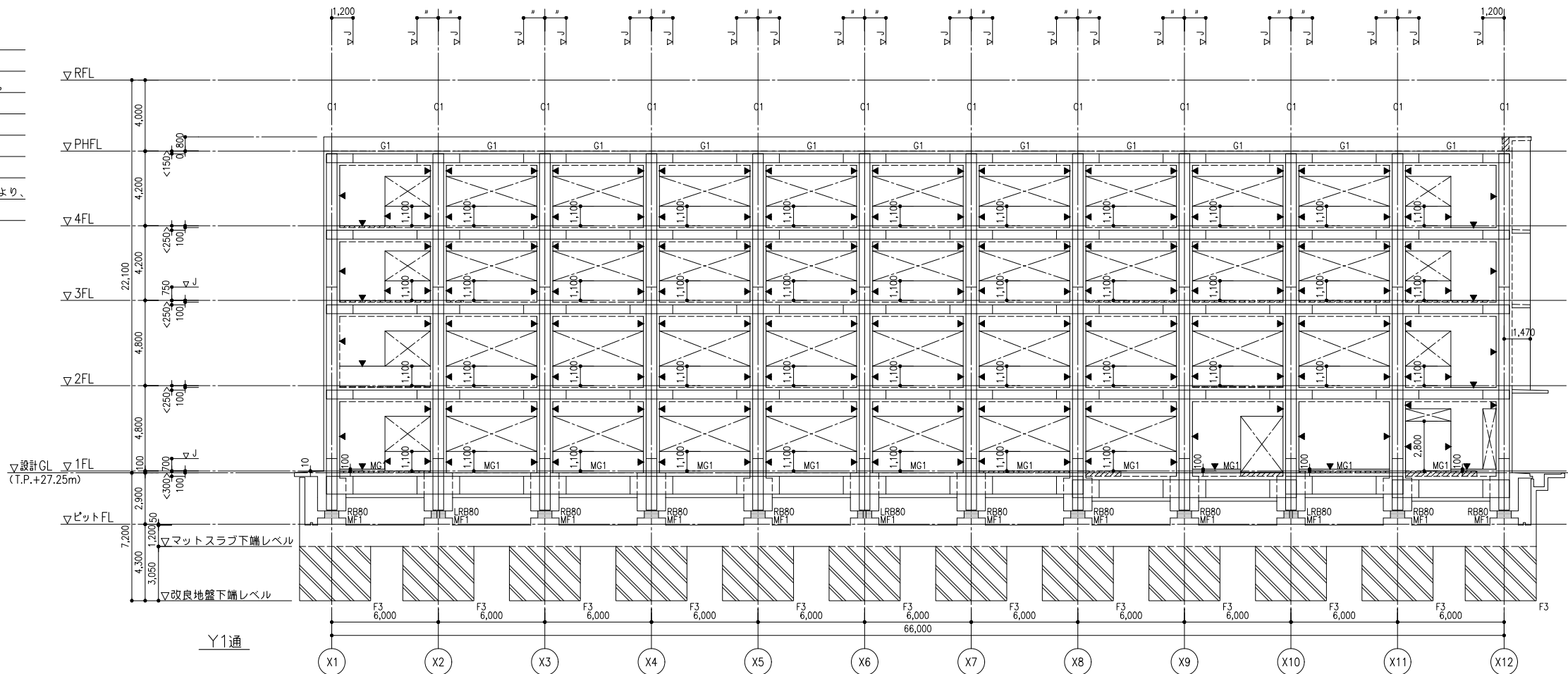
▽J はジョイント位置を示す。

印は構造スリットを示す。

印は打増しを示す。

印は改良地盤を示す。

各鉄骨柱継手はグラインダー処理により、
平滑にすること。

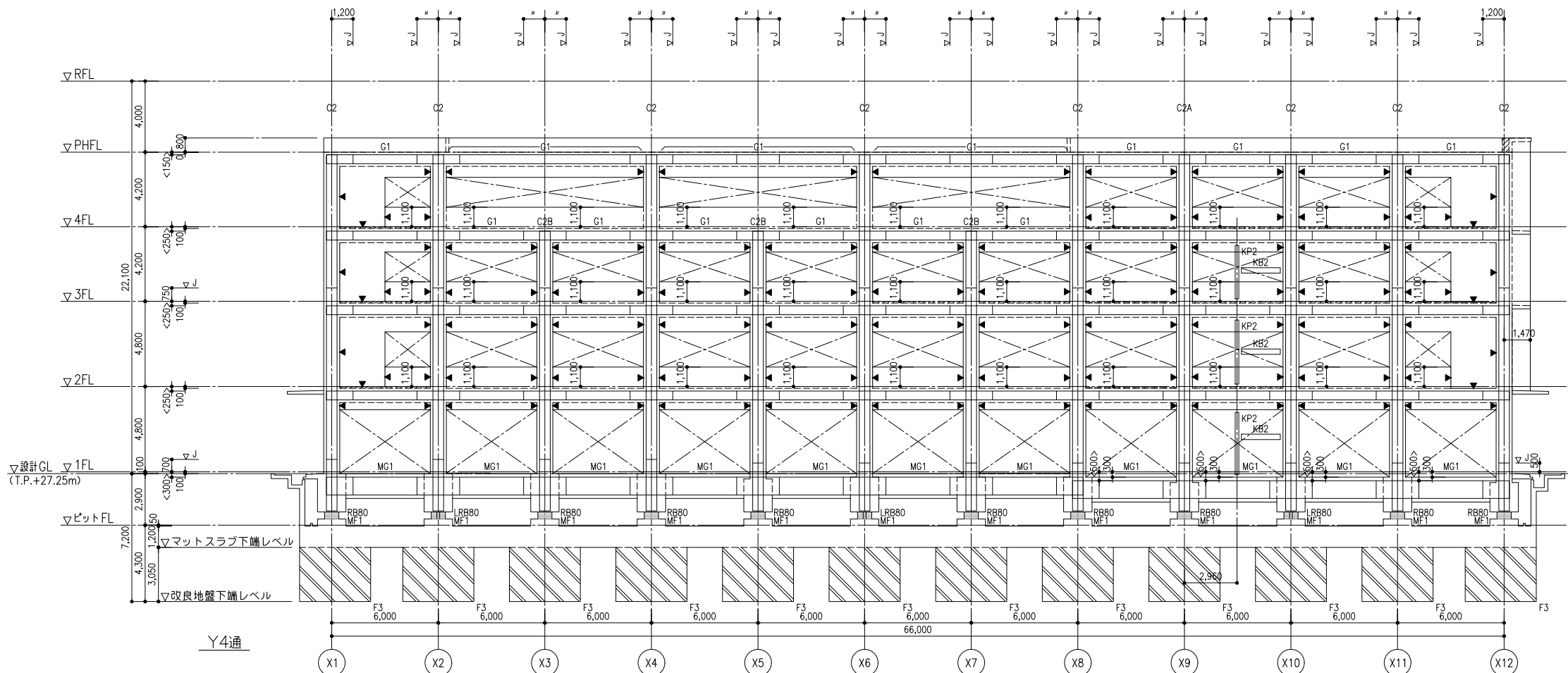
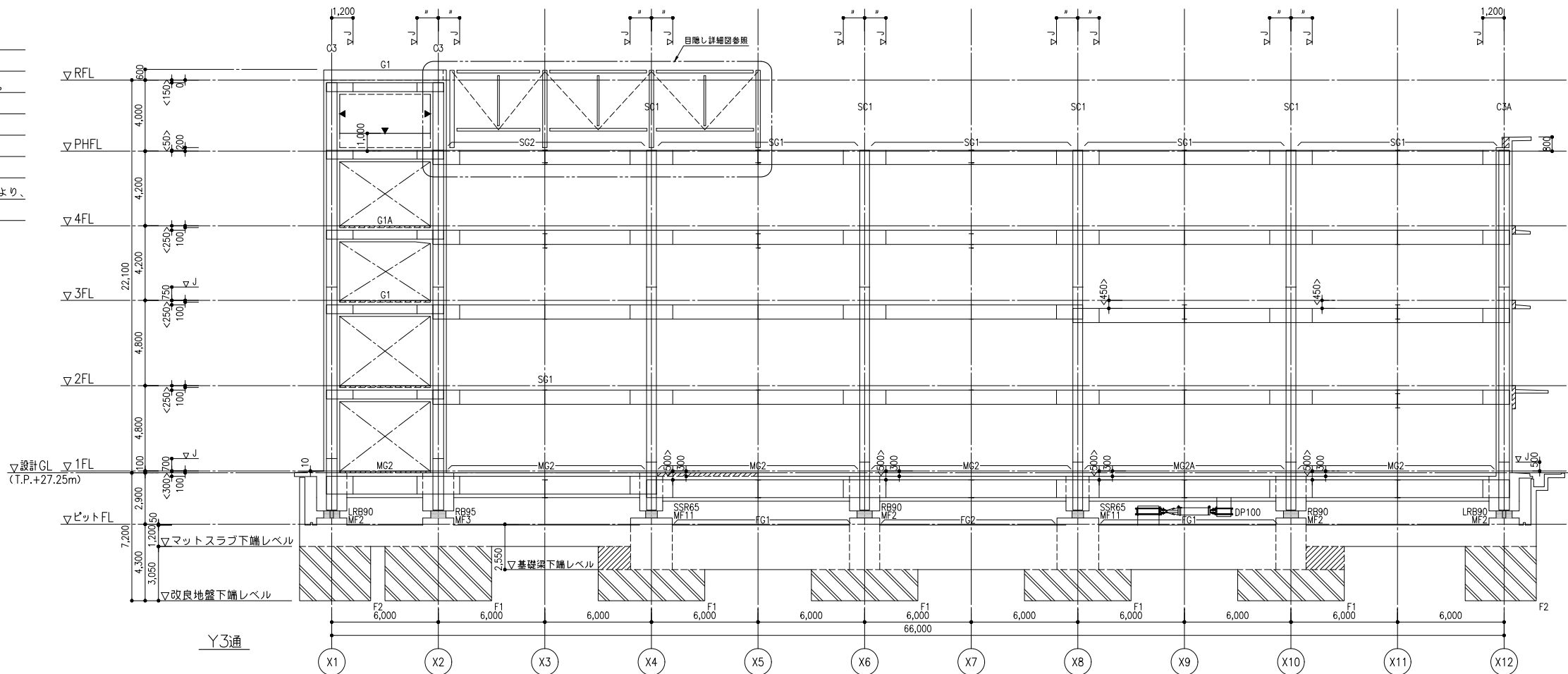


				 株式会社 佐藤総合計画	工事名称 南相馬市新庁舎建設建築主体工事		一級建築士事務所 登録番号 宮城県知事登録 第22210181号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号		種別 S - 035
					図面名 軸組図 (1)	図面番 一級建築士第315658号 飯柴耕一	担当 一級建築士第323340号 高橋英雄 一級建築士第374585号 古川侑慧	通し番号 -	
					設計番号 04632-010	作成日 -	縮尺 A1 S=1/ 150 A3 S=1/ 300	構造関係図様式に適合することを確認した 一級建築士 第306020号 構造設計一級建築士 第5334号 檜垣 進司	設備関係図様式に適合することを確認した 一級建築士 第359849号 設備設計一級建築士 第4808号 渡邊 森

軸組図(2) 1/150

特記を除き 柱・大梁符号は上層に倣う。

壁符号	W18
< > 内数値は鉄骨梁レベルを示す。	
▽J はジョイント位置を示す。	
印は構造スリットを示す。	
印は打増しを示す。	
印は改良地盤を示す。	
各鉄骨柱継手はグラインダー処理により、平滑にすること。	



					 株式会社 佐藤総合計画	工事名称 南相馬市新庁舎建設建築主体工事		一級建築士事務所 登録番号 宮城県知事登録 第22210181号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号		棟別 S - 036
						図面名 軸組図 (2)	経路 一級建築士第315658号 飯柴耕一 一級建築士第323340号 高橋英雄 一級建築士第374585号 古川侑慧		通し番号	
						設計番号 04632-010	作成日 -	編尺 A1 S=1/ 150 A3 S=1/ 300	設備関係設計に適合することを確認した 一級建築士 第306020号 一級建築士 第359849号 構造設計一級建築士 第5334号 檜垣 進司 設備設計一級建築士 第4808号 渡邊 森	
										-

軸組図(3) 1/150

特記を除き 柱・大梁符号は上階に倣う。

壁符号 W18

< >内数値は鉄骨梁レベルを示す。

▽J はジョイント位置を示す。

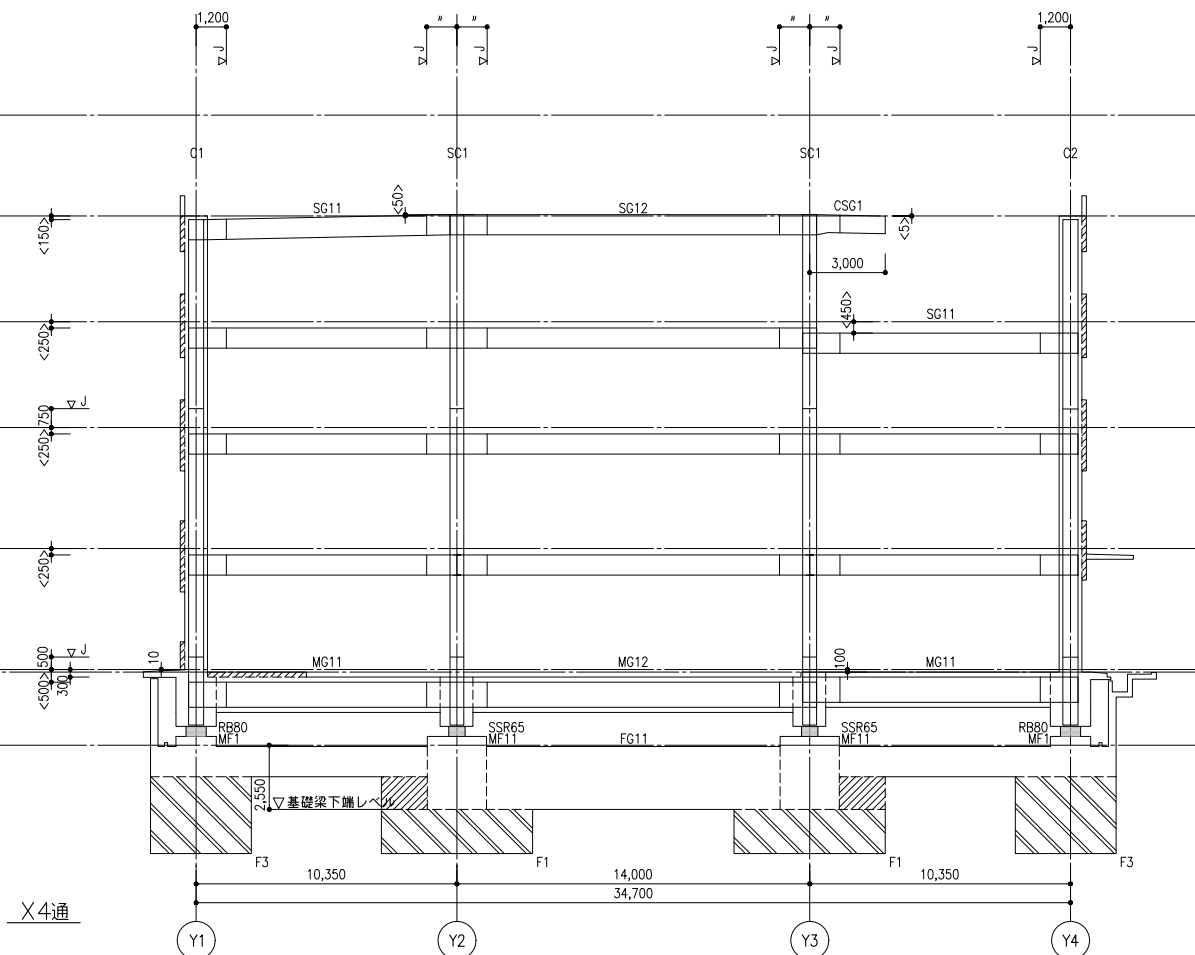
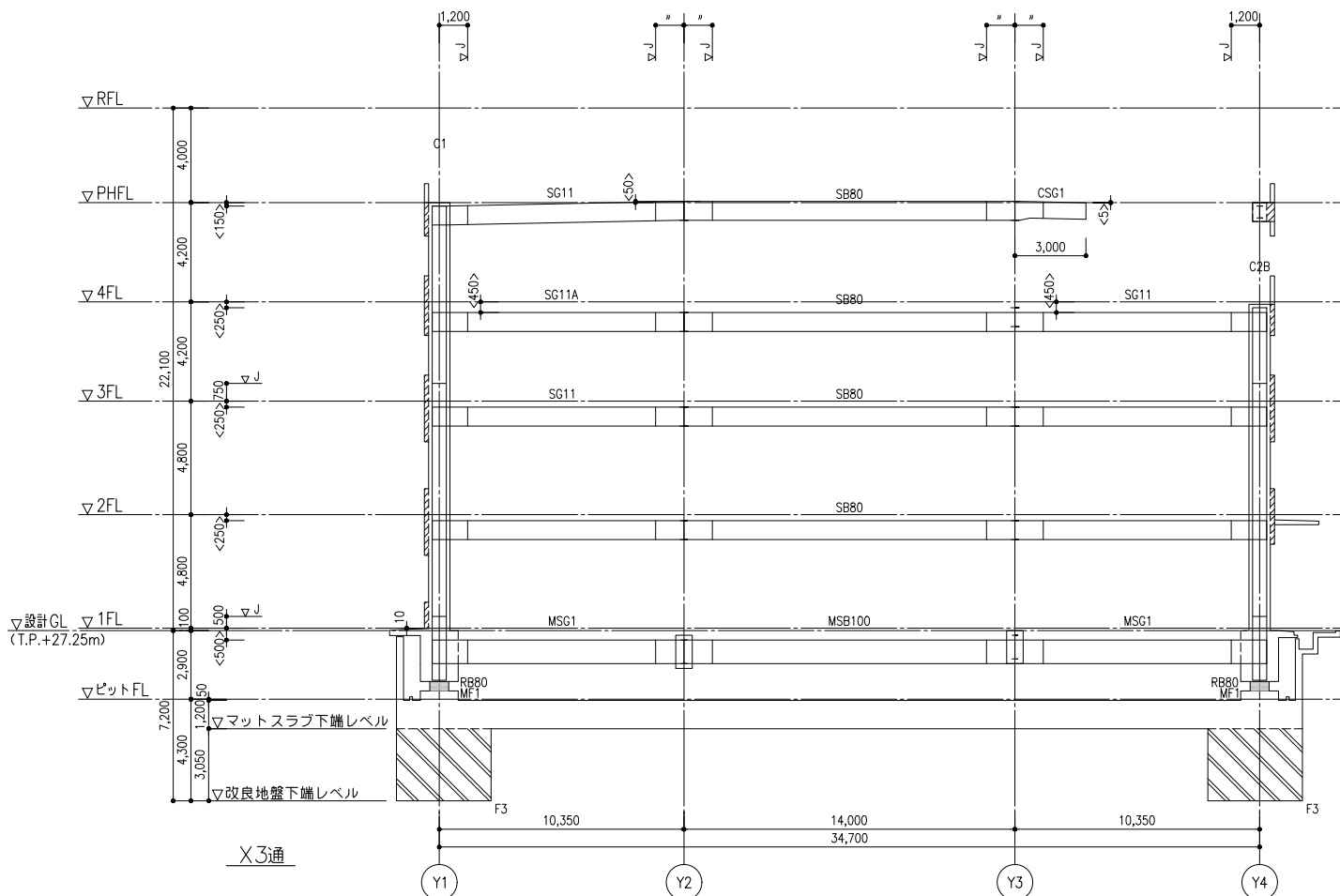
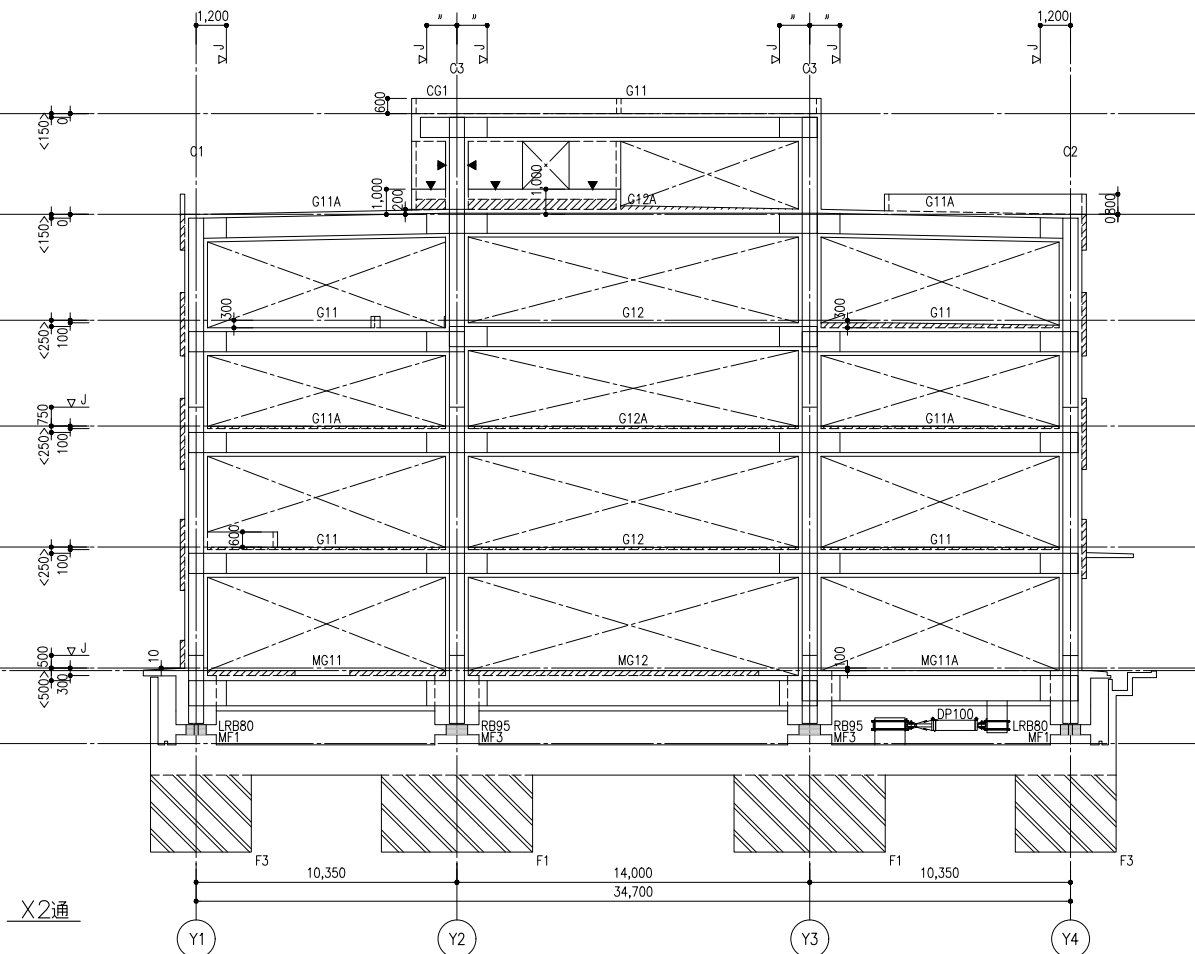
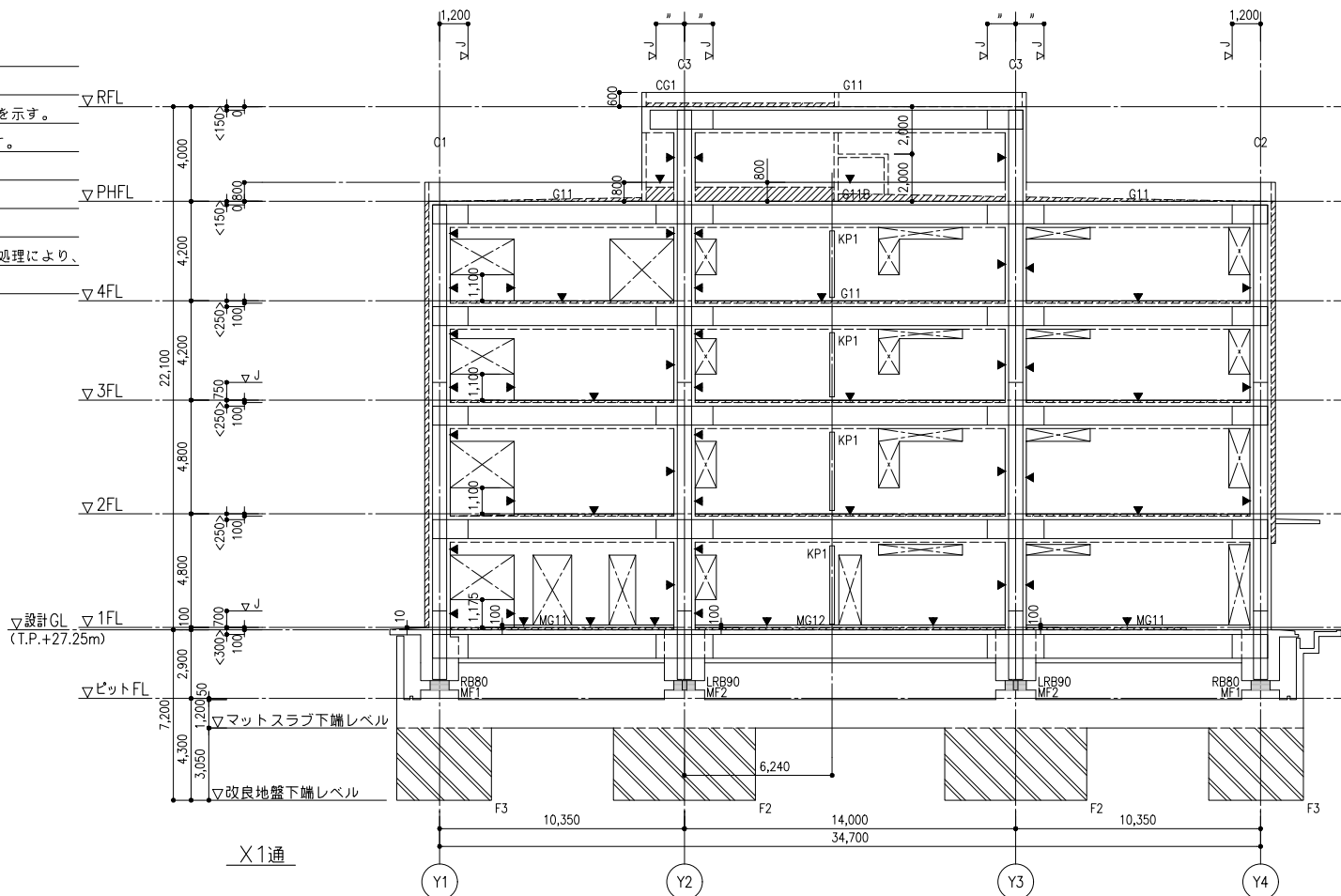
印は構造スリットを示す。

印は打増しを示す。

印は改良地盤を示す。

各鉄骨柱継手はグラインダー処理により、

平滑にすること。



工事名称 南相馬市新庁舎建設建築主体工事		一級建築士事務所 登録番号 宮城県知事登録 第22210181号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号		種別 S - 037
図面名 軸組図(3)	作成日	総括 一級建築士第315658号 飯柴耕一 一級建築士第306020号 構造設計一級建築士 第5334号 増垣 進司	担当 一級建築士第323340号 高橋英雄 一級建築士第374585号 古川侑彦 設備設計一級建築士 第359849号 設備設計一級建築士 第4808号 渡邊 森	通し番号 -
設計番号 04632-010	作成日	縮尺 A1 S=1/ 150 A3 S=1/ 300		

軸組図(4) 1/150

特記を除き 柱・大梁符号は上層に倣う。

壁符号 W18

< >内数値は鉄骨梁レベルを示す。

▽J はジョイント位置を示す。

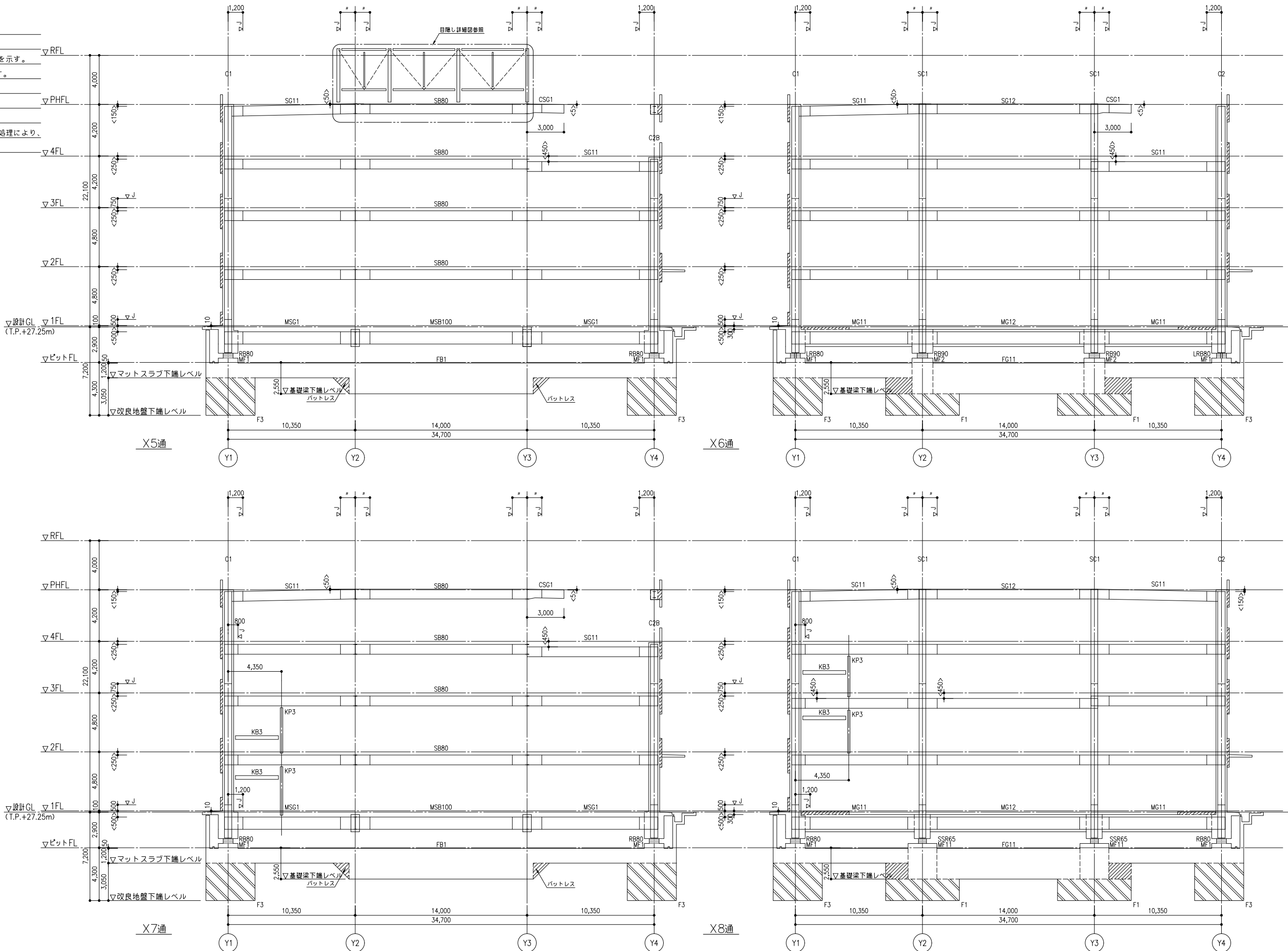
印は構造スリットを示す。

印は打増しを示す。

印は改良地盤を示す。

各鉄骨柱継手はグラインダー処理により、

平滑にすること。



株式会社 佐藤総合計画

工事名称 南相馬市新庁舎建設建築主体工事

図面名称 軸組図(4)

設計番号 04632-010

作成日 -

縮尺 A1 S=1/ 150
A3 S=1/ 300

一般建築士事務所 登録番号 宮城県知事登録 第22210181号
建設コンサルタント 登録番号 建01第843号

総括 一級建築士第315658号 飯柴 耕一
一級建築士第306020号

構造関係図等に適合することを確認した
一級建築士 第306020号
構造設計一級建築士 第5334号 増垣 進司

担当 一級建築士第323340号 高橋 英雄
一級建築士第374585号 古川 侑彦

設備関係図等に適合することを確認した
一級建築士 第359849号
設備設計一級建築士 第4808号 渡邊 森

種別 S - 038

通し番号 -

軸組図(5) 1/150

特記を除き 柱・大梁符号は上階に倣う。

壁符号 W18

< >内数値は鉄骨梁レベルを示す。

▽J はジョイント位置を示す。

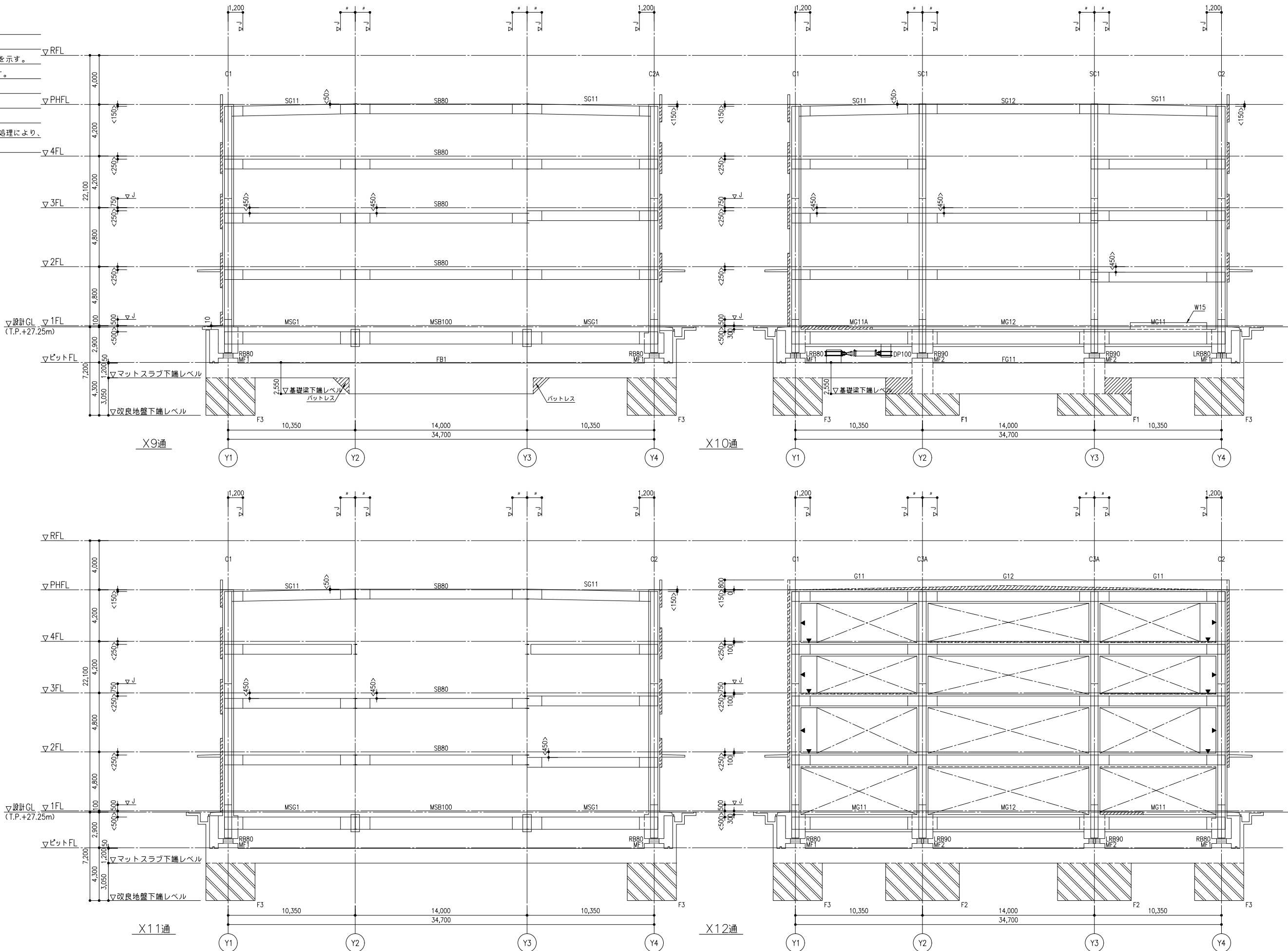
印は構造スリットを示す。

印は打増しを示す。

印は改良地盤を示す。

各鉄骨柱継手はグラインダー処理により、

平滑にすること。



株式会社 佐藤総合計画

工事名称 南相馬市新庁舎建設建築主体工事

図面名 軸組図(5)

設計番号 04632-010

作成日 -

縮尺 A1 S=1/ 150
A3 S=1/ 300

一級建築士事務所 登録番号 宮城県知事登録 第22210181号
建設コンサルタント 登録番号 建01第843号

経理 一級建築士第315658号 飯柴耕一

構造関係図等に適合することを確認した
一級建築士 第306020号
構造設計一級建築士 第5334号 増垣 進司

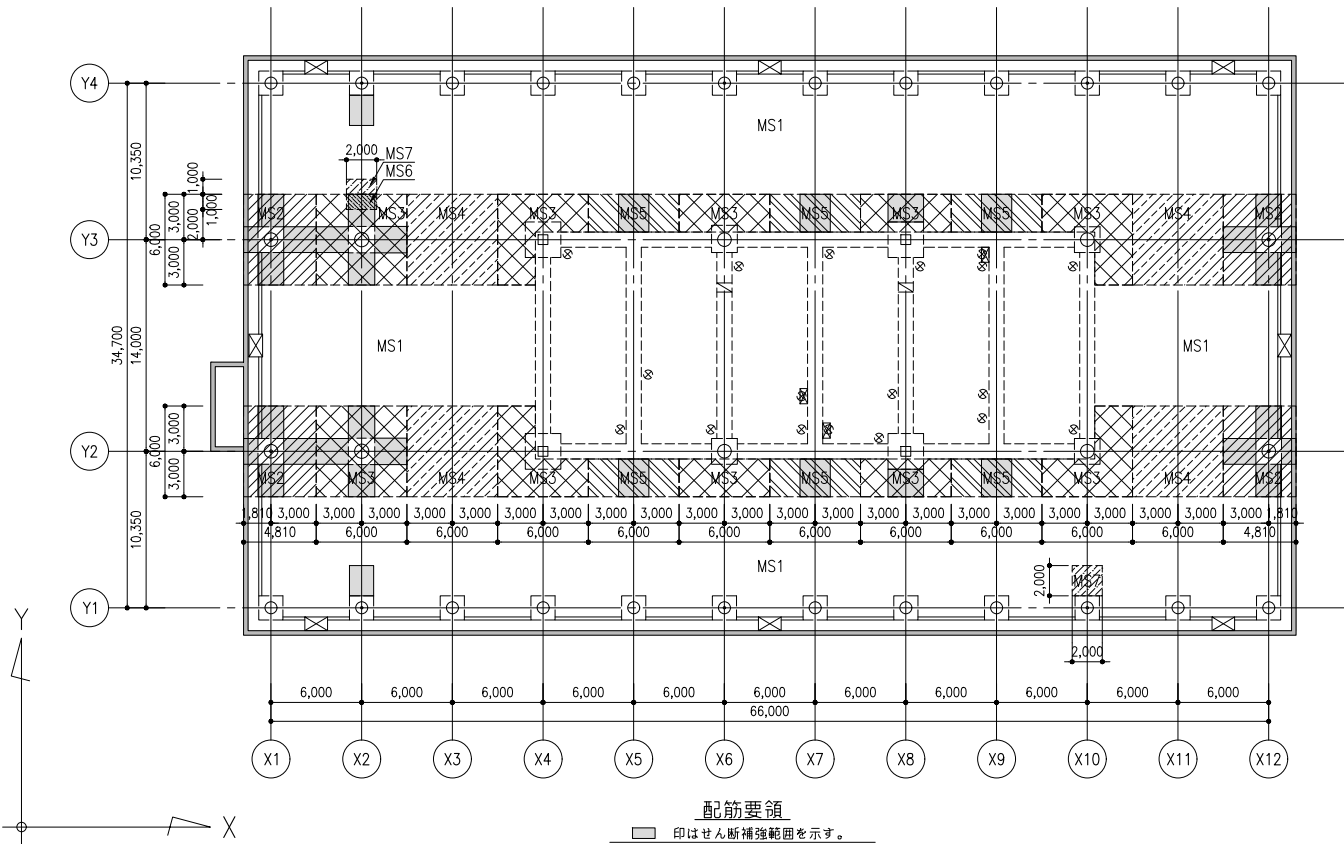
担当 一級建築士第323340号 高橋英雄
一級建築士第374585号 古川侑彦

設備関係図等に適合することを確認した
一級建築士 第359849号
設備設計一級建築士 第4808号 渡邊 森

種別 S - 039

通し番号 -

マットスラブリスト



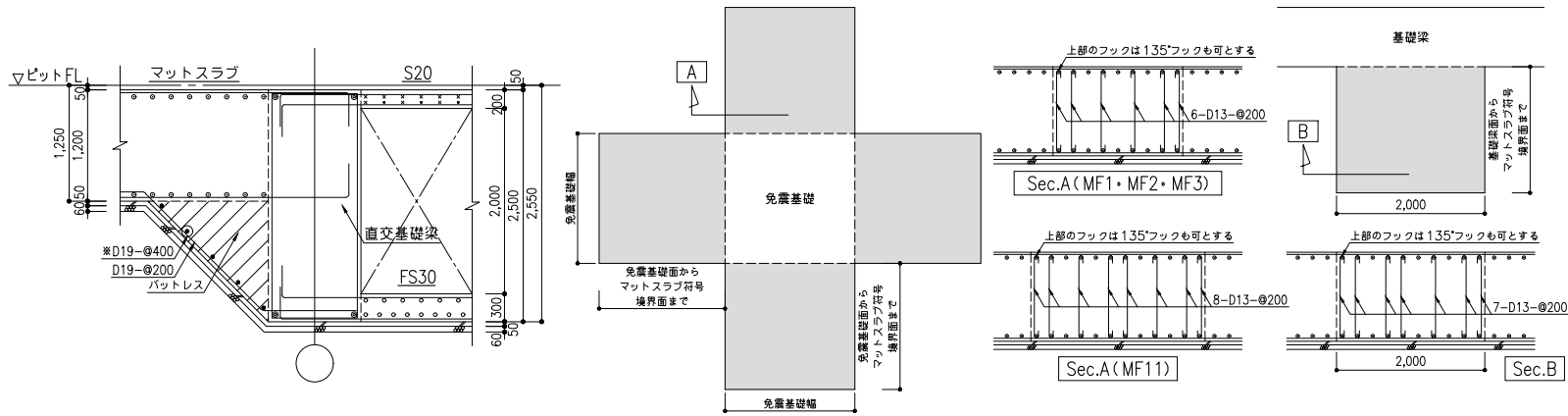
配筋リスト 特記を除き 巾止め筋 D13-@1,000 擁壁下部も配筋すること。重ね継手位置は極力2段配筋がない範囲とすること。

符号	凡 例	版厚	位 置	X方向配筋	Y方向配筋	備 考	符号	凡 例	版厚	位 置	X方向配筋	Y方向配筋	備 考
MS1		1,200	上 端 筋	1段筋 D25-@200	D25-@200		MS5		1,200	上 端 筋	1段筋 D25-@200	D25-@200	
			2段筋	—	—					2段筋	—	—	
			下 端 筋	2段筋	—					1段筋	D25-@200	D25-@100	
MS2		1,200	上 端 筋	1段筋 D25-@200	D25-@200		MS6		1,200	上 端 筋	1段筋 D25-@200	D25-@200	
			2段筋	—	—					2段筋	D25-@200	D25-@200	
			下 端 筋	2段筋 D25-@200	D25-@200					1段筋	D25-@100	D25-@100	
MS3		1,200	上 端 筋	1段筋 D25-@200	D25-@200		MS7		1,200	上 端 筋	1段筋 D25-@200	D25-@200	
			2段筋	—	—					2段筋	D25-@200	D25-@200	
			下 端 筋	2段筋 D25-@200	D25-@200					2段筋	D25-@200	D25-@200	
MS4		1,200	上 端 筋	1段筋 D25-@200	D25-@200					1段筋	D25-@200	D25-@200	
			2段筋	D25-@400	—								
			下 端 筋	2段筋	—								
			1段筋	D25-@200	D25-@200								

マットスラブと耐圧スラブの納まり 1/40

※マットスラブ・地盤改良間の補強部にL2定着すること。

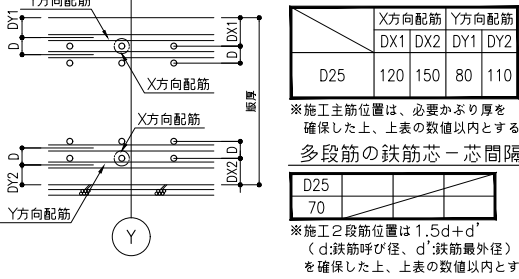
せん断補強要領



マットスラブ配筋位置要領 1/40

配筋するときの施工順序
Y方向下端筋→X方向下端筋→X方向上端筋→Y方向上端筋

設計主筋位置



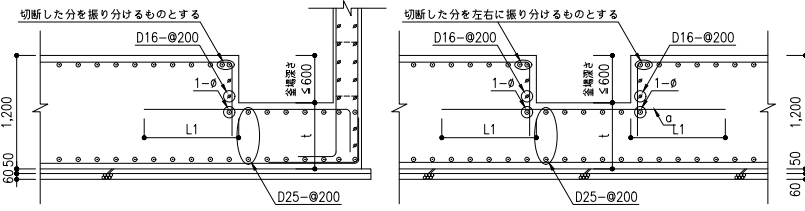
釜場要領 1/40

注) スラブの主筋及び配力筋は、マットスラブリストによる。

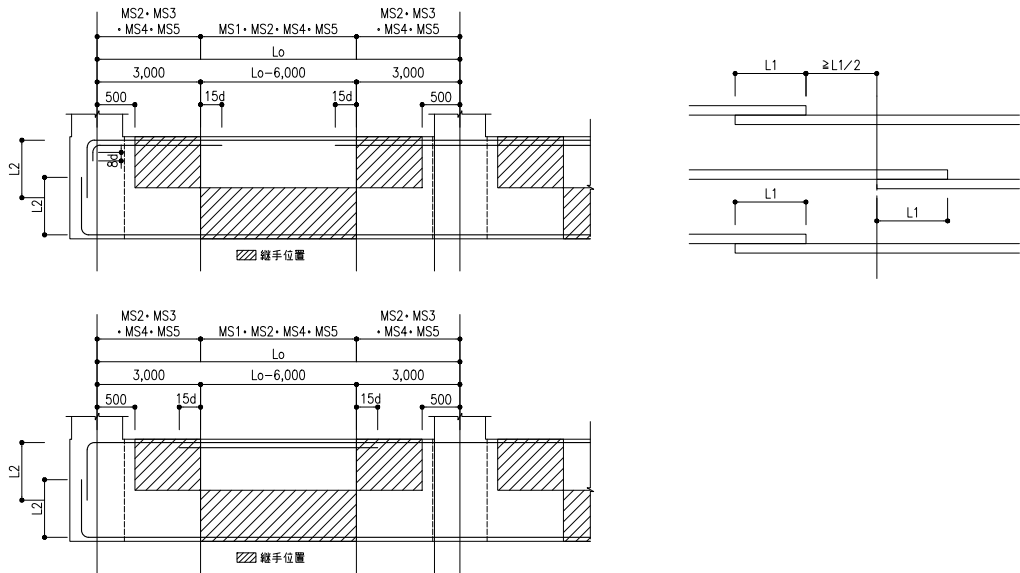
釜場形状は意匠図参照のこと。

φ は、マットスラブの主筋と同径とする。

α は D25とし、マットスラブの1段筋と同ピッチとする。

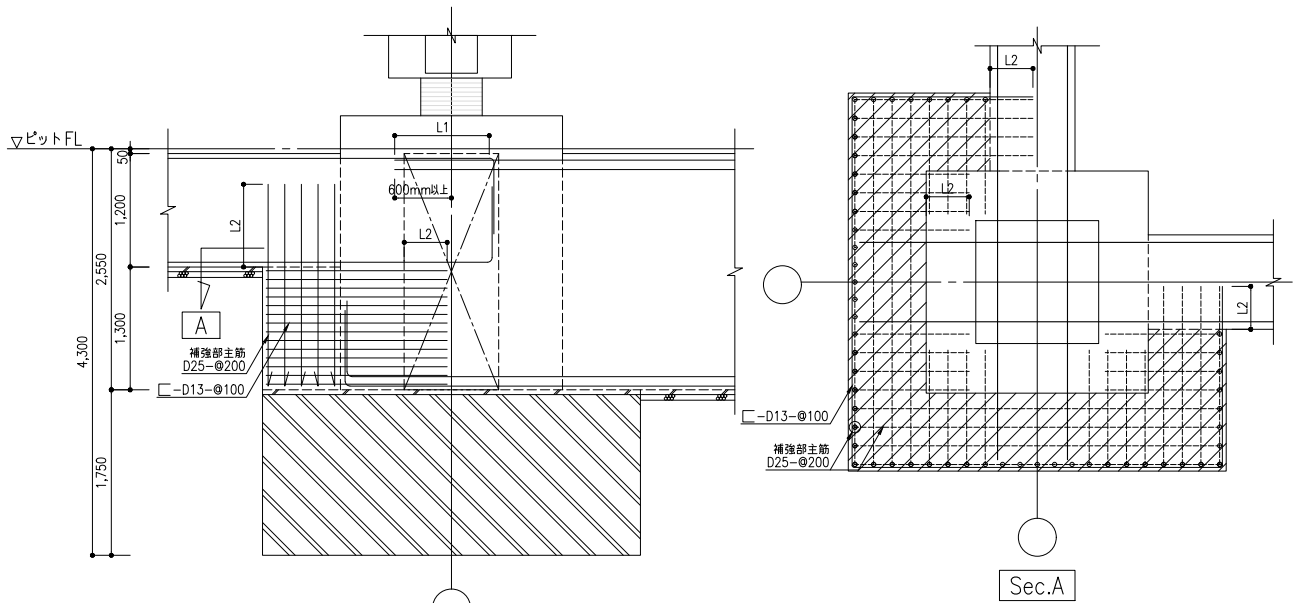


マットスラブ配筋重ね継手要領



補強部要領図

1/40



株式会社 佐藤総合計画

工事名称 南相馬市新庁舎建設建築主体工事

図面名 マットスラブリスト

設計番号 04632-010

作成日 -

編尺 A1 S=1/ -
A3 S=1/ -

一級建築士事務所 登録番号 宮城県知事登録 第22210181号
建設コンサルタント 登録番号 建01第843号

経理 一級建築士第315658号 飯柴耕一

構造関係規定に適合することを確認した
一級建築士 第306020号
構造設計一級建築士 第5334号 増垣 進司

一級建築士第323340号 高橋英雄
一級建築士第374585号 古川侑慧

設備関係規定に適合することを確認した
一級建築士 第359849号
設備設計一級建築士 第4808号 渡邊 森

種別 S - 040

通し番号 -

符 号	FG1			FG2	
位 置	外 端	中 央	内 端	端 部	中 央
断 面					
上 端 筋	7-D32	13-D32	7-D32	7-D32	13-D32
下 端 筋	11-D32	7-D32	13-D32	13-D32	7-D32
スターラップ					
腰 筋					
カットオフ長さ					
備 考					

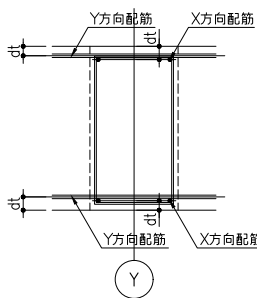
符 号	FG11	
位 置	端 部	中 央
断 面		
上 端 筋	7-D32	13-D32
下 端 筋	9-D32	7-D32
スターラップ		
腰 筋		
カットオフ長さ		
備 考		

符 号	FB1	
位 置	端 部	中 央
断 面		
上 端 筋	9-D32	13-D32
下 端 筋	7-D32	7-D32
スターラップ	4-D13-@200	
腰 筋	10-D13	
備 考		

符 号	版 厚	位 置	短 辺 方 向	長 辺 方 向	備 考
FS30	300	上 端 筋	D22-@200	D22-@200	
		下 端 筋	D22-@100	D22-@100	

配筋順序

梁断面に配筋するときの配筋順位は
X方向下端筋→Y方向下端筋→X方向上端筋→Y方向上端筋の順とする。



設計主筋位置

	X方向梁		Y方向梁	
	上dt	下dt	上dt	下dt
FG	120	110	80	150

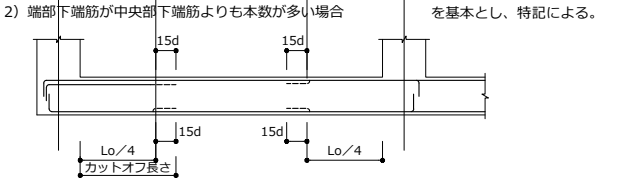
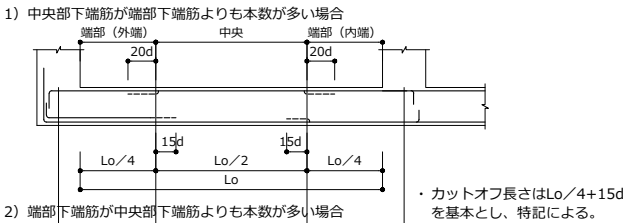
※施工主筋位置は、必要かぶり厚を確保した上、上表の数値以内とする。

2 段筋の鉄筋芯-芯間隔

D32		
90		

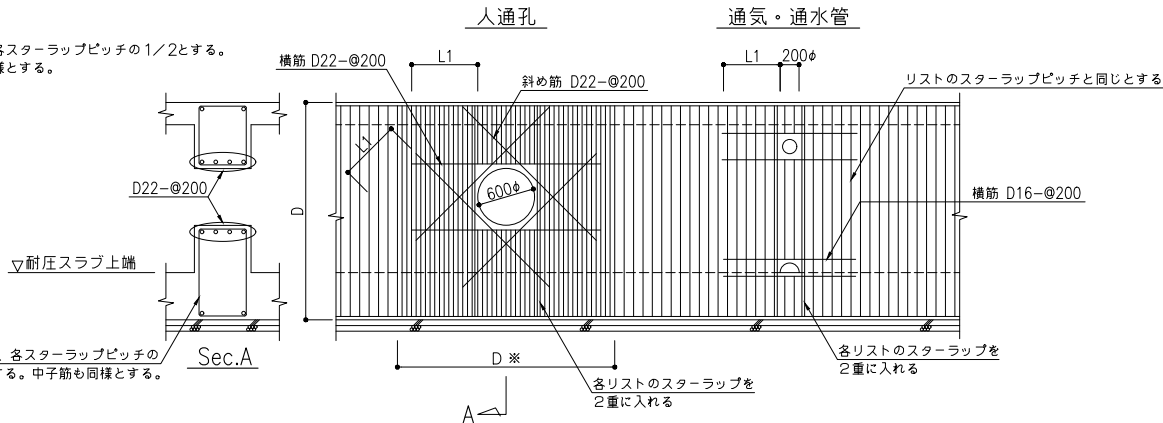
※施工2段筋位置は1.5d+d'
d : 鉄筋呼び径、
d' : 鉄筋最外径
を確保した上、上表の数値以内とする。

カットオフ要領図



人通孔・通気・通水管補強要領

※部分は、各スターラップピッチの1/2とする。
中子筋も同様とする。

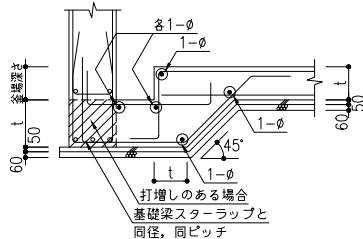


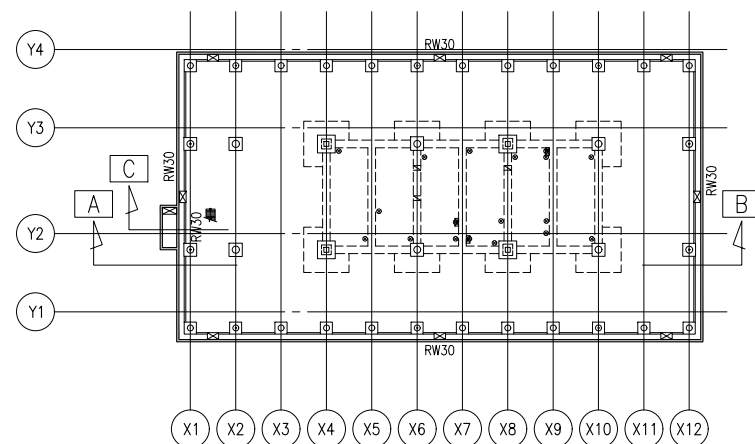
釜場配筋要領

注) スラブの主筋及び配力筋は、耐圧スラブリストによる。

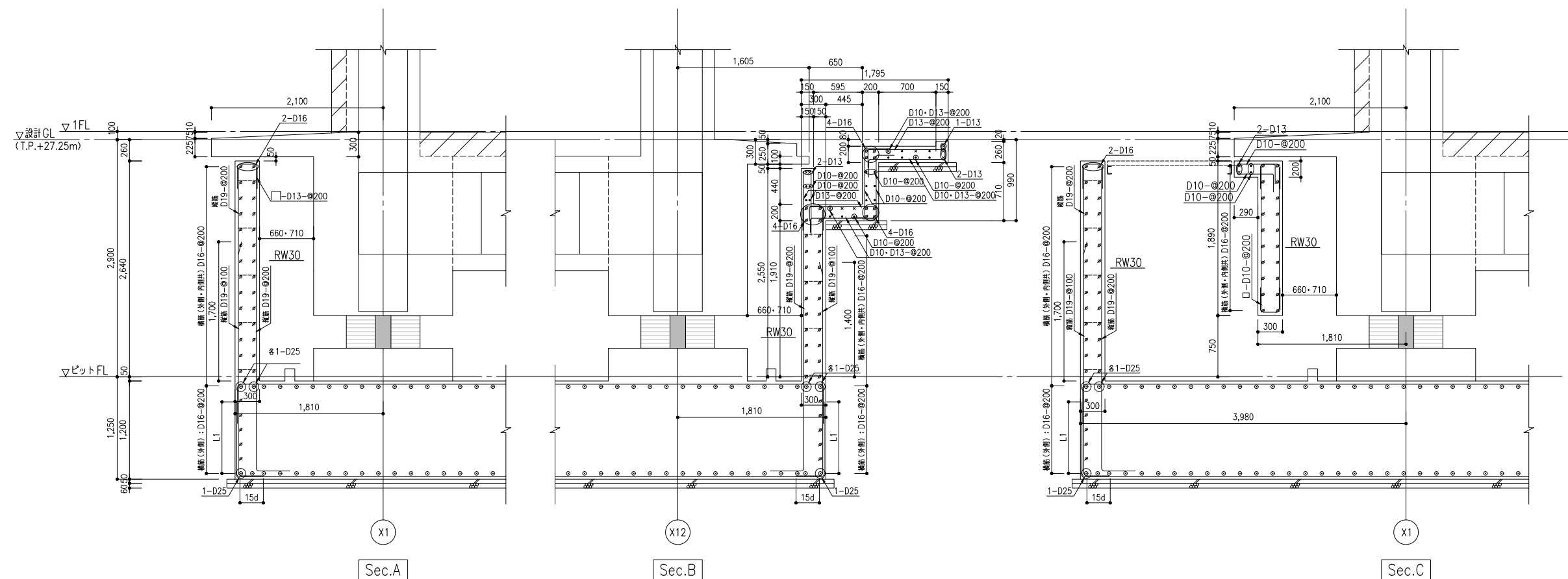
釜場形状は意匠図参照のこと。

φは、耐圧スラブの1サイズ上とする。





KeyPlan 1/500

[illegible]

符 号	RB80・LRB80 (オイス工業株式会社)	RB90 (オイス工業株式会社)	LRB90 (オイス工業株式会社)	RB95 (オイス工業株式会社)	SSR65 (オイス工業株式会社)
断 面					
ベースプレート	BPL-40x1,250x1,250 (SN490C)	BPL-40x1,350x1,350 (SN490C)	BPL-40x1,350x1,350 (SN490C)	BPL-40x1,400x1,400 (SN490C)	BPL-40x950x950 (SN490C)
符 号	RB80・LRB80 (株式会社ブリヂストン)	RB90 (株式会社ブリヂストン)	LRB90 (株式会社ブリヂストン)	RB95 (株式会社ブリヂストン)	SSR65 (株式会社ブリヂストン)
断 面					
ベースプレート	BPL-40x1,200x1,200 (SN490C)	BPL-40x1,300x1,300 (SN490C)	BPL-40x1,300x1,300 (SN490C)	BPL-40x1,350x1,350 (SN490C)	BPL-40x1,050x1,050 (SN490C)

RB80・LRB80	RB90	LRB90・RB95	SSR65

溶接要領図 1/20

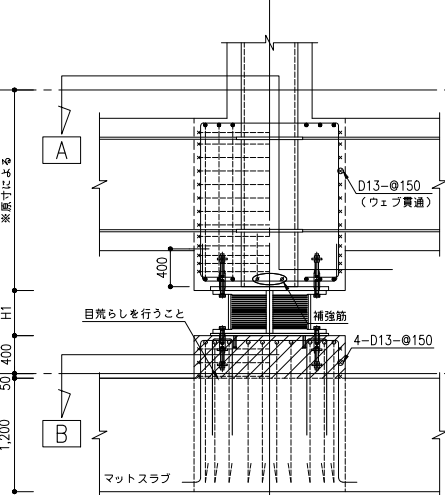
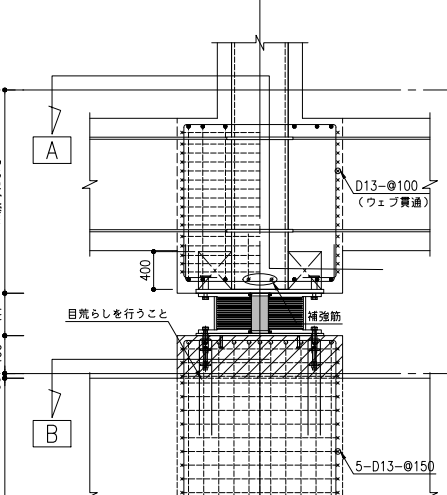
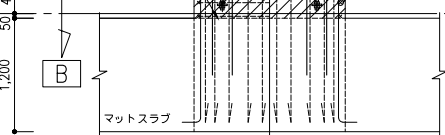
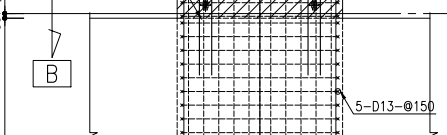
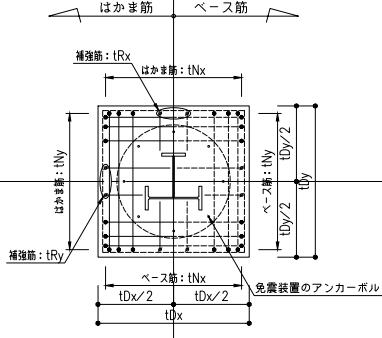
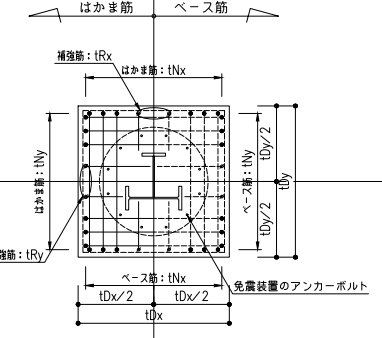
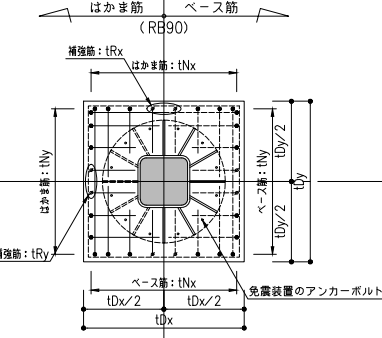
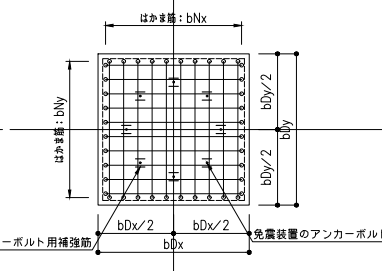
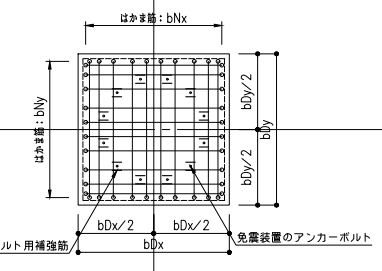
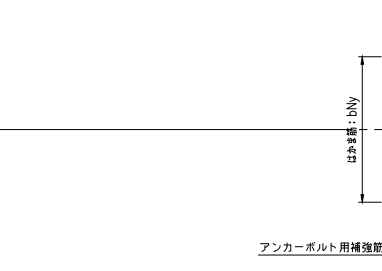
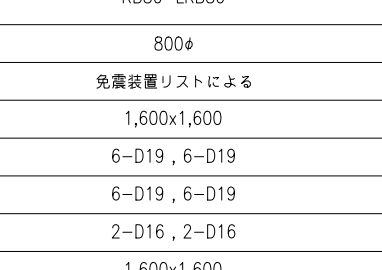
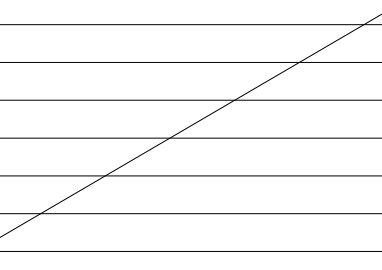
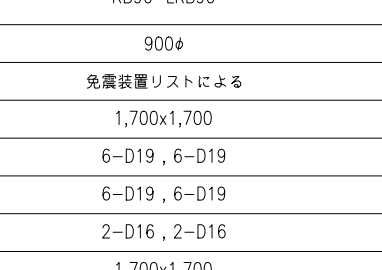
Sec.A

充填コンクリート柱のダイアフラム

材料：Fc30
スランプ：21cm
打設工法：落とし込み

特記を除き H1は免震材料の躯体寸法による、
免震下部基礎（ 部分）は、高流動コンクリート フロー：60，Fc45（N/mm²）または、
グラウト充填工法（免震下部基礎の上部30mm・45N/mm²以上）とする。

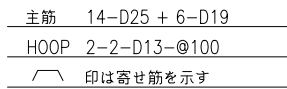
免震基礎リスト（1） 1/40

符 号			MF1		MF2・MF3	
断 面	▽1FL					
	▽ビットFL					
A断面 上部基礎						
						
B断面 下部基礎						
免震材料符号			RB80・LRB80			
ゴム外径			Dr mm 800φ			
支承高さ（ベースプレート間）			H1 mm 免震装置リストによる			
上部基礎 （A断面）	形 状	tDx x tDy mm	1,600x1,600		1,700x1,700	
	はかま筋	tNx, tNy	6-D19, 6-D19		6-D19, 6-D19	
	ベース筋	tNx, tNy	6-D19, 6-D19		6-D19, 6-D19	
下部基礎 （B断面）	補強筋	tRx, tRy	2-D16, 2-D16		2-D16, 2-D16	
	形 状	bDx x bDy mm	1,600x1,600		1,700x1,700	
	はかま筋	bNx, bNy	10-D22, 10-D22		11-D22, 11-D22	

グラウト充填工法（免震下部基礎の上部30mm・45N/mm²以上）とする。

オイルダンパー反力基礎 1/30

スパン中央に配置する事。



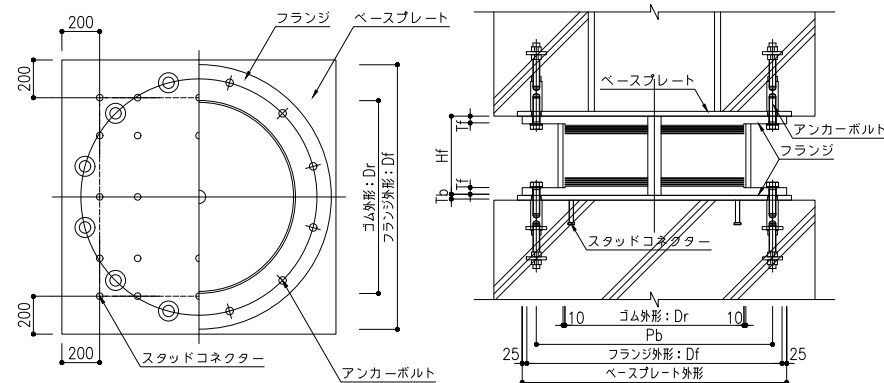
Sec.D



Sec.C

										 株式会社 佐藤総合計画	工事名称 南相馬市新庁舎建設建築主体工事										一級建築士事務所 登録番号 宮城県知事登録 第22210181号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号										種別 S - 045										
											図面名称 免震基礎リスト(2)										総括 一級建築士第323340号 高橋英雄 一級建築士第374585号 古川侑恵										通し番号										
											設計番号 04632-010										一級建築士第315858号 飯柴耕一										—										
											作図日 —										縮尺 A1 S=1/40 A3 S=1/40																				
																				構造関係規定に適合することを確認した 一級建築士 第306020号 構造設計一級建築士 第5334号 増埜 道司										設備関係規定に適合することを確認した 一級建築士 第359849号 設備設計一級建築士 第4808号 渡邊 森											

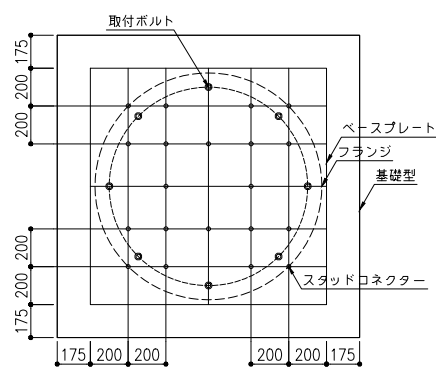
天然ゴム系積層ゴム支承 (RB)



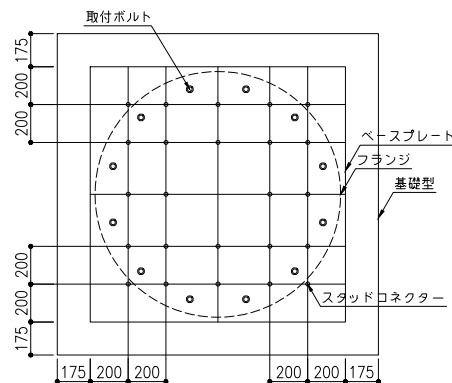
符 号		RB80	RB90	RB95
基 数		18	4	2
材料認定番号（メーカー）		MVBR-0305-1（オイルス工業株式会社）		
メーカー型番		R-4080070200-H	R-4090070200-H	R-4095070200-H
ゴム外形	Dr mm	800φ	900φ	950φ
ゴム層厚	Hr mm	200.0	197.2	198.4
支承高さ	Hf mm	453.7	425.1	413.4
フランジ	外形	Df mm	1,200	1,300
	厚	Tf mm	40	36
	材質		SM490A	SS400
取付ボルト・ アンカーボルト	配置	Pb mm	1,050	1,150
	本数		8	12
	径		M36	M30
下部ベースプレート	厚	Tb mm	25	25
	材質		SS400	SS400
スタッドコネクター		20-φ22	24-φ22	24-φ22
材料認定番号（メーカー）		MVBR-0509/0518（株式会社ブリヂストン）		
メーカー型番		NH080G4	NH090G4	NH095G4
ゴム外形	Dr mm	800φ	900φ	950φ
ゴム層厚	Hr mm	200.0	198.0	198.0
支承高さ	Hf mm	422.2	410.8	402.4
フランジ	外形	Df mm	1,150	1,250
	厚	Tf mm	32/40	28/36
	材質		SM490A	SS400
取付ボルト・ アンカーボルト	配置	Pb mm	1,000	1,100
	本数		12	12
	径		M30	M30
下部ベースプレート	厚	Tb mm	25	25
	材質		SS400	SS400
スタッドコネクター		20-φ22	24-φ22	24-φ22

※ ブリヂストンのフランジ厚は（端部／中央部）を示す。

スタッドの配置図

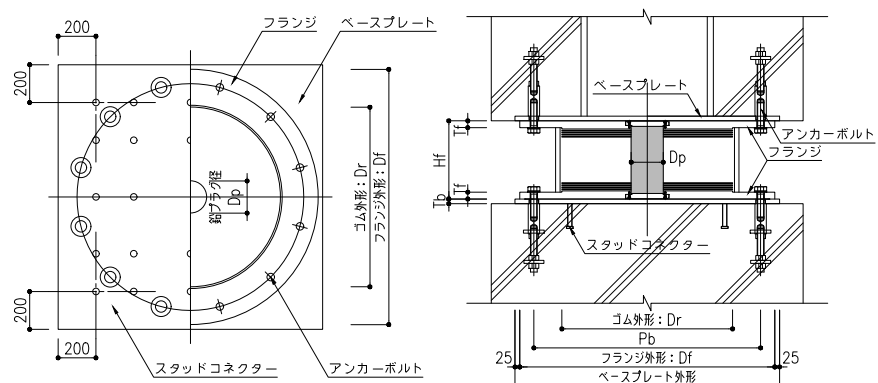


スタッドコネクター 20本 (h=200)



スタッドコネクター 24本 (h=200)

鉛プラグ挿入型積層ゴム支承 (LRB)

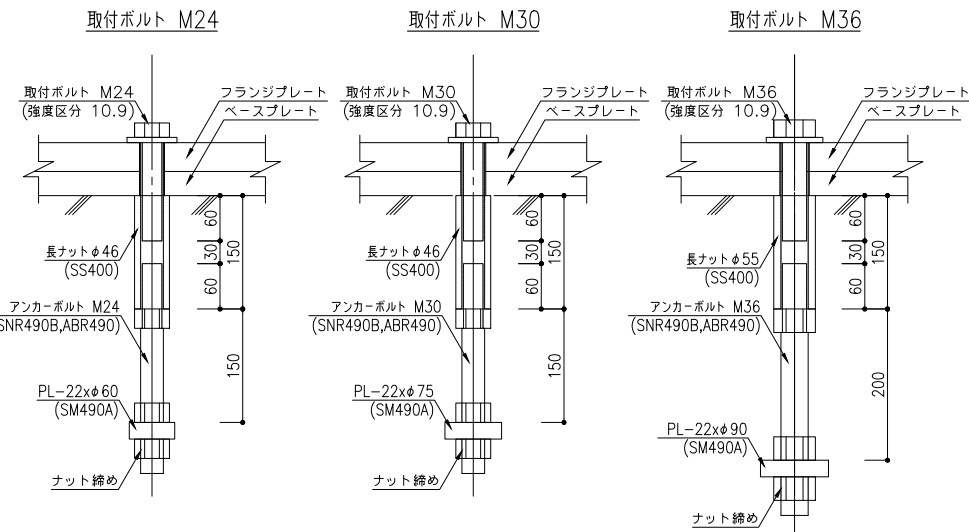


符 号			LRB80	LRB90	
基 数			6	4	
材料認定番号（メーカー）			MVBR-0355-1（オイス工業株式会社）		
メーカー型番			R-4080170200-H	R-4090180200-H	
ゴム外形		Dr mm	800φ	900φ	
ゴム層厚		Hr mm	200	197.2	
鉛プラグ径		Dp mm	170	180	
鉛プラグ本数		Np	1	1	
支承高さ		Hf mm	453.7	425.1	
フランジ	外形	Df mm	1,200	1,300	
	厚	Tf mm	36	36	
	材質		SS400	SS400	
取付ボルト・ アンカーボルト	配置	Pb mm	1,050	1,150	
	本数		8	12	
	径		M36	M30	
下部ベースプレート	厚	Tb mm	25	25	
	材質		SS400	SS400	
スタッドコネクター			20-φ22	24-φ22	
材料認定番号（メーカー）			MVBR-0517（株式会社ブリヂストン）		
メーカー型番			LH080G4G	LH090G4A	
ゴム外形		Dr mm	800φ	900φ	
ゴム層厚		Hr mm	200	198.0	
鉛プラグ径		Dp mm	170	180	
鉛プラグ本数		Np	1	1	
支承高さ		Hf mm	422.2	410.8	
フランジ	外形	Df mm	1,150	1,250	
	厚	Tf mm	32/40	28/36	
	材質		SS400	SS400	
取付ボルト・ アンカーボルト	配置	Pb mm	1,000	1,100	
	本数		12	12	
	径		M30	M30	
下部ベースプレート	厚	Tb mm	25	25	
	材質		SS400	SS400	
スタッドコネクター			20-φ22	24-φ22	

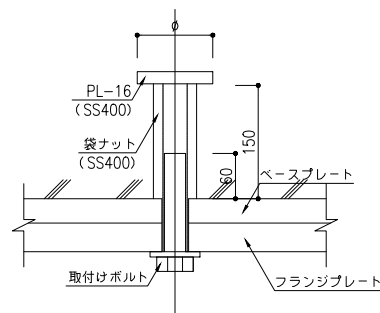
※ ブリヂストンのフランジ厚は（端部／中央部）を示す。

積層ゴム支承アンカー要領図

共通事項
製作の都合により必要と思われるネジ孔（等）は装置の性能に影響しない範囲で設けても良いものとする。
ただし、設けたネジ孔（等）はイモネジ、プラスチックボルト等を用いて塞ぐものとする。

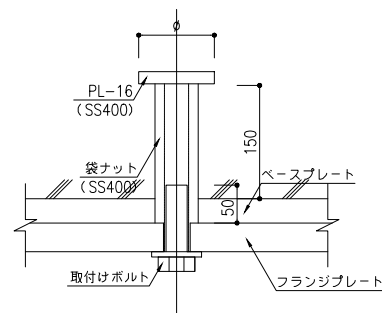


袋ナットタイプ



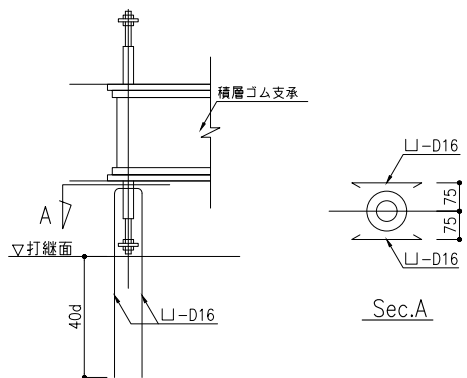
袋ナット埋め込みタイプ

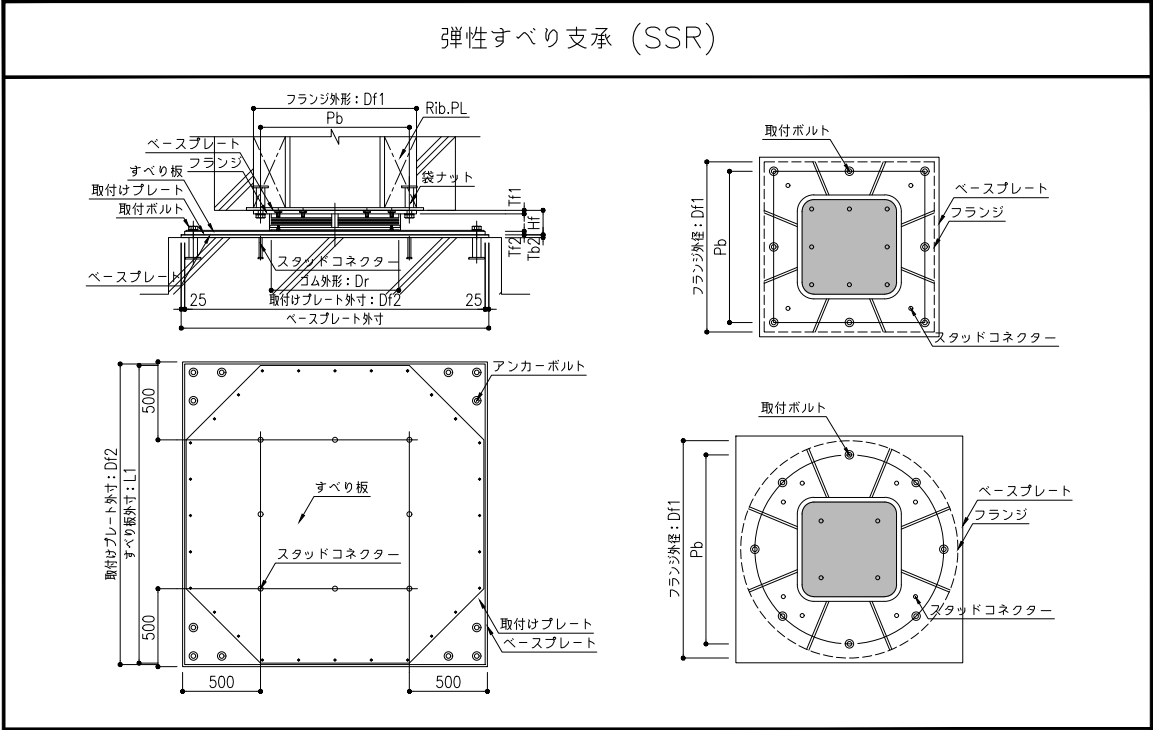
(ブリヂストンSSRの場合のみ)



※上下フランジ共、同等とする。
※取付けボルト
強度区分：10.9
基準強度F値(N/mm²):700
※取付けボルトは、JIS B 1051に定める機械的性質を満たす製品のうち、JIS認定品とする。
※溶融亜鉛メッキ処理を行う場合
強度区分：8.8
防錆処理：HDZ49以上
基準強度F値(N/mm²):560以上

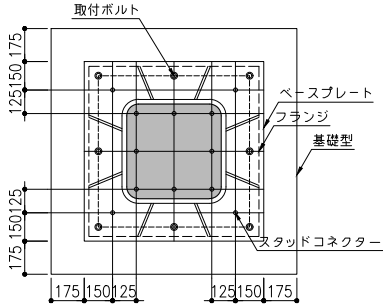
積層ゴム支承アンカー部補強要領図

[illegible]

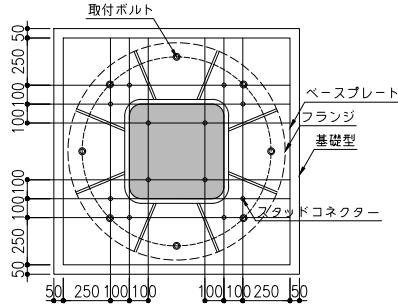


符 号				SSR65	
基 数				4	
材料認定番号（メーカー）				MVBR-0563（オイレス工業株式会社）	MVBR-0581（株式会社ブリヂストン）
メーカー型番			SSR-N20-6065S96		ST080G4
ゴム外形			Dr mm	650□	800φ
支承高さ			Hf mm	309.2	151.5
ゴ ム 側	フランジ	外形	Df1 mm	900	1,150
		厚	Tf1 mm	32	24
		材質	SS400		SS400
	取付ボルト	配置	Pb mm	800	1,000
		本数	8		8
		径	M24		M30
スタッドコネクター			12-φ19		12-φ19
す べ り 板 側	すべり板	外寸	L1 mm	1,855	2,000
	取付けプレート	外寸	Df2 mm	1,875	2,020
		厚	Tf2 mm	28	25
		材質	SS400		SS400
	取付ボルト	本数	8		8
		径	M24		M36
		ベースプレート	厚	Tb2 mm	25
	材質	SS400		SS400	
スタッドコネクター			8-φ19		8-φ19

スタッドの配置図

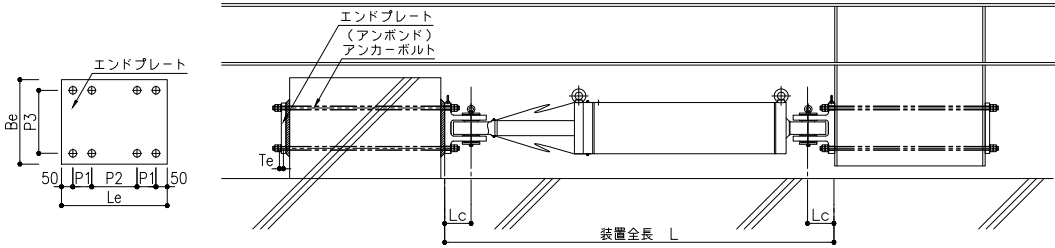


スタッドコネクター 12本（h=200）
（オイレス工業株式会社）

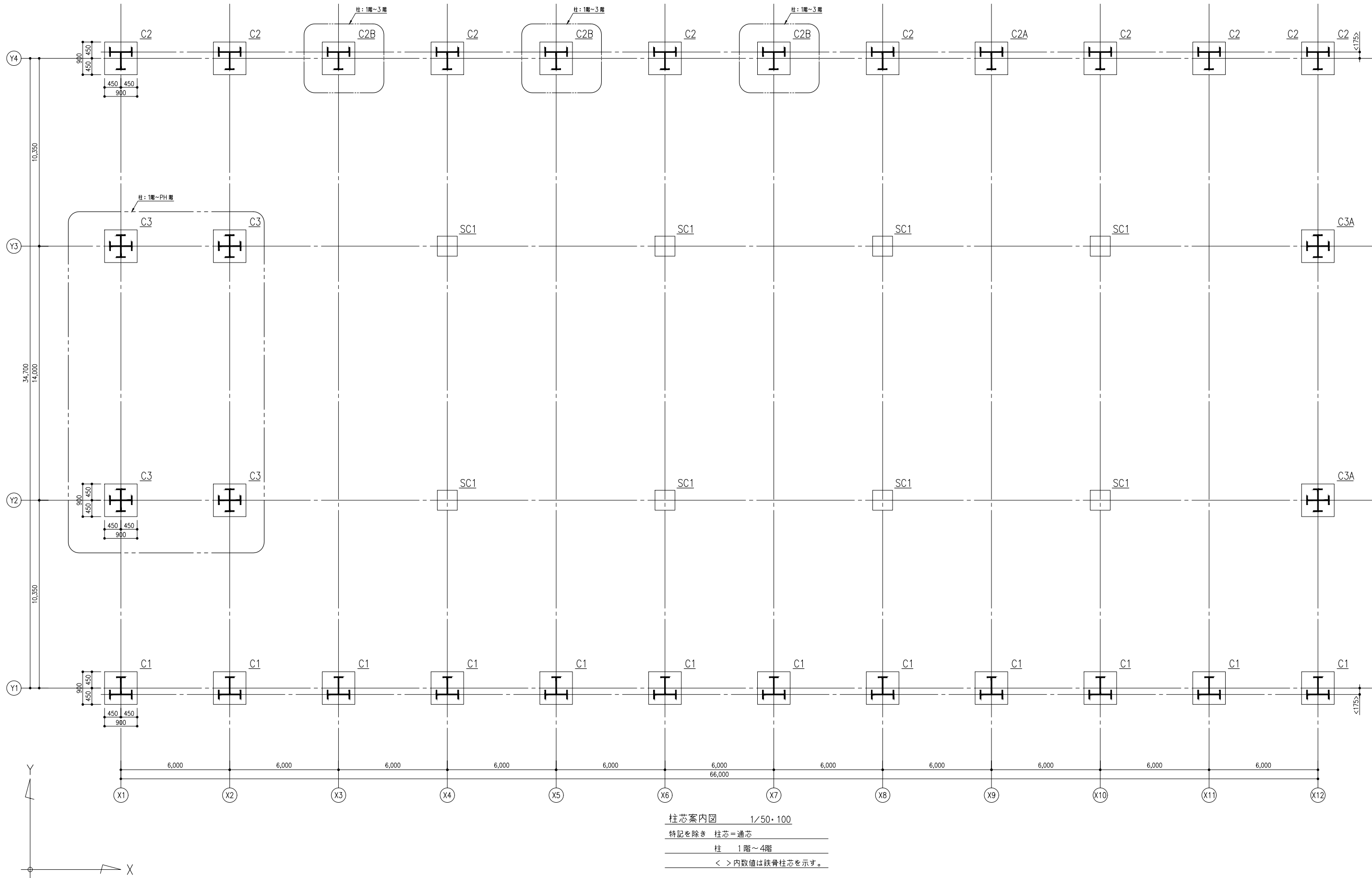


スタッドコネクター 12本（h=200）
（株式会社ブリヂストン）

オイルダンパー（KYM）



材料認定番号（メーカー）		MVBR-0600-1（株式会社 川金コアテック）													
符 号	メーカー型番	基 数	装置全長 L (mm)	クレビス		エンドプレート				アンカーボルト					
				長 さ Lc (mm)	長 さ Le (mm)	幅 Be (mm)	厚 Te (mm)	材 質	配 置	本 数	径	孔径	材 質		
DP100	KYM-1000-1200-B	4	3,220	210	430	420	36	SS400	P1 (mm) 110, P2 (mm) 110, P3 (mm) 320	8	30	33	強度区分6.8		



AXS 株式会社 佐藤総合計画		工事名称 南相馬市新庁舎建設建築主体工事		一級建築士事務所 登録番号 宮城県知事登録 第22210181号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号		種別 S - 048
図面名 柱芯案内図		設計番号 04632-010		作成日 -		通し番号 -
		縮尺 A1 S=1/ 50・100 A3 S=1/ 100・200		総括 一級建築士第315658号 飯柴耕一 一級建築士第306020号 構造設計一級建築士 第5334号 増垣 進司		担当 一級建築士第323340号 高橋英雄 一級建築士第374585号 古川侑慧 設備関係棟室に適合することを確認した 一級建築士 第359849号 設備設計一級建築士 第4808号 渡邊 森